

八木書店



中古文学会



2023年春 会員限定 割引販売カタログ



【申込期限】2023年7月末日 【販売価格】全品1割引・送料サービス

【お支払い方法】郵便振替用紙、銀行振込

【ご注文方法】 Fax : 03-3291-6300 (最終頁の注文書をご利用ください)

Tel : 03-3291-2961 / E-mail : pub@books-yagi.co.jp



★上掲書影をクリック（タップ）すると Web サイトの詳細情報をご覧いただけます

※ 1 割引の特別価格は上記の連絡先へご注文いただいた場合のみ適用

(八木書店古書部店頭、ネット販売、その他書店様等へのご注文の場合は 1 割引となりません)

【八木書店 出版物・古書目録】 <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

地方の社会・交通が生み出す祭祀の景観を復元

地域社会、環境、災害、港湾・坂・道路が神々に与えた影響とは

古代日本の祭祀の実態を、交通の観点から多角的・実証的に検証。
日本中世史、祭祀考古学、日本文学、民俗学など隣接分野の成果を反映

古代の交通と神々の景観 — 港・坂・道 —

佐々木虔一・笹生衛・菊地照夫 編
(古代交通研究会会長) (國學院大學教授) (法政大学講師)

2023年5月26日刊行 定価9,350円(本体8,500円+税)

A5判・上製・カバー装、544頁+カラー口絵8頁 ISBN978-4-8406-2263-9 C3021 ¥8500E

① 古代日本の祭祀を交通の観点から検証

本書では港湾、坂・峠・境界、道路に注目。交通・社会・立地が地域社会においてどのような祭祀を生み出したのか、実証的に検証した。また、本書では古代・中世移行期における気候変動・環境の変化を重視し、時代の変遷とともに変化を示す祭祀の実像に迫った。

② 考古学の最新研究成果を提示

琵琶湖ほとりの塩津港遺跡(滋賀県)、北陸の気多神社・寺家遺跡(石川県)など、重要な発見が相次ぐ代表的な祭祀遺跡の最新知見を紹介。古代道路に関する最新の調査事例も豊富に収録。

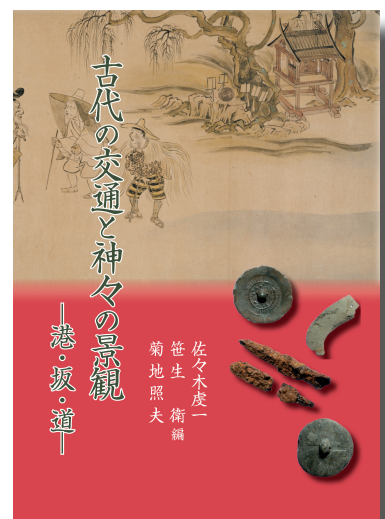
③ 日本全国の古代祭祀・交通の実態に迫る

東北の祭祀遺跡や墨書土器、関東・中部の道路遺構や峠、北陸の神社遺跡や民俗事例、都の境界祭祀、中国・四国の道路遺構と地域の神々、九州の港や遣唐使に関わる祭祀など、全国の交通・祭祀に関わる書き下ろし論考を収録。地域・立地によって多様なあり方を示す古代社会の実像を追及。

④ 豊富なカラー口絵と多様な学問分野の論考で理解を深める

本書冒頭には収録論考に関係する主要な遺跡・遺物を紹介するカラー口絵(8頁)掲載している。また、文献史学・考古学に加え、日本文学・民俗学・祭祀考古学に関わる論考も収録。

本書は2021年6月26・27日にオンライン開催された「古代交通研究会」の第21回大会「古代・中世移行期の交通と祭祀—北陸道・山陰道の水上交通・陸上交通を中心に—」をもとに、全国の事例や関係する論考を多数加えて一書にまとめたものである。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

カラー口絵

序『古代の交通と神々の景観—港・坂・道—』刊行にあたって—（佐々木虔一）

I部 総論

- 1 記紀神話の世界と道—「天の八衢」・「いつのちわきちわきて」をめぐって—（菊地照夫）
 - 2 律令制下の交通と祭祀（森田喜久男）
 - 3 古代の交通路と祭祀の景観—祭祀・祭具の意味と古代末期の変化を中心に—（笹生衛）
 - 4 古代・中世の交通と信仰・災害—近江竹生島とその周辺—（水野章二）
 - 5 古代・中世移行期の気候変動と交通・祭祀（中塚武）
- 〔コラム〕古代日本の朝廷祭祀と交通（佐々田悠）
〔コラム〕道路・境界・祭祀（中村太一）

II部 港湾と祭祀

- 1 古代の津湊祭祀を考える—能登・加賀の事例から—（小嶋芳孝）
 - 2 能登半島と気多神社・寺家遺跡（中野知幸）
 - 3 西海道北部の港湾と祭祀（大高広和）
 - 4 古代播磨の内陸部の道とミナト—荒ぶる神の鎮祭伝承を素材にして—（坂江渉）
- 〔遺構事例〕琵琶湖塩津港の交通と祭祀（濱修）

III部 坂・峠・境界と祭祀

- 1 考古学で解釈する坂・峠・境界の祭祀—陸奥南部の古墳時代を素材として—（荒木隆）
 - 2 境部の成立と境界の祭祀（加藤謙吉）
 - 3 集落の境界をめぐる祭祀—新潟県の民俗例から考える—（浅井勝利）
 - 4 遣唐使・入唐僧をめぐる祭祀と祈り（河野保博）
 - 5 山陰道のつづら折りの坂道と祭祀遺跡（坂本嘉和）
 - 6 古代・中世移行期の天皇と境界の祭祀—四角四界祭を題材に—（井上正望）
- 〔コラム〕文学に見る坂・峠と祭祀儀礼（小野一之）
〔コラム〕足柄の坂と祭祀（鳥養直樹）

IV部 日本古代の道路と交通の実態

- 1 地方から都を往来する人びと—地方豪族層・運脚夫を中心として—（藤本誠）
 - 2 山陰地域の陶磁器の流通—港湾施設の観点から—（廣江耕史）
 - 3 古代北陸道の沿海ルートと能登半島（吉永壮志）
 - 4 古代陸奥・出羽の交通と信仰（三上喜孝）
 - 5 東国の交通と交通路の特色—古代常陸国を中心として—（原京子）
- 〔遺構事例〕宮城県原遺跡—東山道陸奥国玉前駅家・玉前割推定遺跡—（川又隆央）
〔遺構事例〕東山道駅路牛堀・矢ノ原ルートの新例（和久裕昭）
〔遺構事例〕土佐国府周辺の道路遺構—高田遺跡を中心に—（池澤俊幸）
〔コラム〕チマタから辻へ（荒井秀規）
〔コラム〕碓氷峠熊野神社の鐘銘にみえる「白井到下」（高橋人夢）

あとがき（菊地照夫）／執筆者紹介

【予約受付中】刊行次第、お届けいたします。ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申込書	佐々木虔一・笹生衛・菊地照夫編／八木書店刊		2023年5月26日刊行	取扱店（番線印）
	古代の交通と神々の景観		{ }冊	
	ISBN978-4-8406-2263-9 C3021 ¥8500E 定価 9,350円（本体 8,500円＋税）			
	お名前（ふりがな）	TEL		
ご住所 〒	FAX			
	E-MAIL			

原典から読み解く神話の舞台「古代出雲」

神々の国・出雲を描いた『出雲国風土記』を精読、古代出雲国の実像を徹底的に解明する。主要写本を参照した最良の校訂本文、詳細な注釈を付した読み下し文、多分野にわたる最新知見を盛り込んだ論考を収録

出雲国風土記

—校訂・注釈編—

島根県古代文化センター 編

2023年3月31日刊行 定価5,500円（本体5,000円＋税10%）

A5判・上製・カバー装・736頁＋カラー口絵4頁 ISBN978-4-8406-2262-2 C3021 ¥5000E

【目次】

カラー口絵／序／例言

総論

佐藤信

風土記の編纂と『出雲国風土記』の成立

荒井秀規

史料としての『出雲国風土記』

伊藤剣

〈記載文学〉としての『出雲国風土記』の文学性

山村桃子

『出雲国風土記』の神話の性格

高橋周

『出雲国風土記』の写本と写本系統

野々村安浩

近世・近代における『出雲国風土記』の受容と研究

総説

校訂本文

読み下し文／補注／参考文献

本文索引

【本書の特長】

① 『出雲国風土記』を学際的に考察した論考を収録。様々な視点からテキストを分析。

「総論」では歴史学・文学の研究者の最新論考を収録。神話・伝承の分析、風土記から窺える古代出雲の諸相、『出雲国風土記』の写本系統、その受容・研究の歴史など、その内容は多岐にわたる。

「総説」では郡家／寺／交通路など、テーマごとに『出雲国風土記』を簡便に解説している。

② 主要7写本を用いた校訂本文・読み下し文と200頁にわたる詳細な注釈。

「校訂本文」では細川家本（永青文庫所蔵）を底本とし、他6写本と対校したテキストの決定版を掲載。他史料や写本系統を踏まえた詳細な校訂注を付す。テキストは〔地図・写本編〕【2022年3月既刊】で検証することが可能。

「読み下し文」には本文の内容を簡潔に注釈した「下注」を付し利用の便宜を図った。また200頁以上にわたる「補注」は、『出雲国風土記』を語句レベルで詳細に注釈しており、これまでの研究を集大成し最新の知見を提示する。このほか、〔地図・写本編〕とも連動する便利な「本文索引」を収録した。

天台僧成尋の渡宋日記、史料纂集にて登場！
平安時代の僧侶が綴る古代中国・日本の社会の実情とは――

さん て ん だ い ご だ い さん き
参天台五臺山記
第一・二

森 公章 校訂
(東洋大学文学部教授)

『参天台五臺山記』とは

天台僧である成尋^{じょうじん}（1013～81）が11世紀後半に宋代中国を訪問した時の日記。天台山・五臺山への巡礼を中心に各地を訪れており、宋代の駅・建物・運河、日々の読経の内容や様々な僧侶との交流、皇帝との面会の様子など、当時の中国社会を語る第一級史料。

〔第一〕2023年4月26日刊行 本体17,600円（本体16,000円＋税）
（A5判・上製・函入・264頁 ISBN978-4-8406-5215-5 C3321 ¥16000E）

〔第二〕2023年6月刊行 予価15,400円（本体14,000円＋税）
（A5判・上製・函入・約360頁 ISBN978-4-8406-5217-9 C3321 ¥14000E）

【内容】第一には翻刻、第二には読み下し文・解説・年表（参記要略）等を収録。

【収録】延久4年（熙寧5年、1072）3月～同5年6月（各冊）

① 最古の写本である東福寺本を底本とした初めての全文翻刻／読み下し

京都東福寺所蔵の最古の写本（重要文化財、全8巻）は円爾弁円旧蔵の鎌倉時代前期に書写された最善本である。本書ではこの東福寺本を底本とした。豊富な標出と詳細な校訂註／人名・地名註を付した全文翻刻〔第一〕と、それに対応する読み下し文、解説、年表（参記要略）〔第二〕をセットで読むことで、本文の内容により深く迫ることができる。

② 宋代中国の社会・交通・仏教の実態を示す稀有な史料

『参天台五臺山記』は1年以上にわたって宋に滞在した高僧の旅行記である。運河や駅、天台山・五臺山の寺院など、他史料にはみえない貴重な記録が豊富に含まれるため、中国史・仏教史・対外関係史の研究素材として最適である。皇帝の面会記事では日本の歴史を語る場面があるほか、本書では日本の皇族・貴族に関する言及がみられ、日本史研究にも有益である。

八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

第1には東福寺本の全文翻刻を収録

最善本であり最古の写本である東福寺本を底本とした全文翻刻。各日付には通し番号を付し参照の便宜を図った。詳細な注・標出を付し本文理解の助けとした。

左に掲げているのは宋の皇帝神宗の命を受けた成尋が祈雨を行い、見事雨を降らせ皇帝より賛辞の言葉を得たことを記した場面である。

小雨あるも風のみ吹き雨降らざるため風を誦念

祈乞雨、其後雨有雨氣、雖小雨下風頻吹不快也、申三點有勅使大保、仰云、雖有雨氣風迅吹、雨不下、可祈止風、若有可入物可奏者、即答奏云、十二天壇中風天坐、可祈止風由、別不可有入物、即誦念風天真言一万遍祈申、西一尅風止雨天下、終夜甚雨、七時行法畢、經七、

374 五日戊雨下、從夜至辰時天下、已一點雨頗宜間、皇帝駕御、諸僧共立間申万歲如常、爲悅燒香於法壇、燒香禮拜、諸僧前立爲御送立橋南、至成尋等在護摩壇方、依不得路不出、(97)而 皇帝思食已前立由、於橋 御覽、依不參出、止御輩以大保爲使 宣旨云、雨天下、最爲感悅、召出小師聖秀等同仰此悅由、馳還參畢、聖果報不可思議也、數度面見希有、今蒙 仰寔以難量、殿上人々頻以來悅、午時賜珍菓等、諸僧同喫、大保來、宣旨云、從今日延七日可法樂下雨龍王等、十二日可結願也者、從未時雨天下、終夜甚雨、四時法了、依自行即化他、誓止法花法了、

375 (10)六日己酉雨天下、已一點行事大保与乳母子大保共來、行事大保以筆六云、此是御波々乳子、爲一會閣梨來也、御乳母爲雨悅爲閣梨儲一齋、而 皇帝被仰云、諸僧會合皆令齋者、閣梨知因緣、答書云、委承因緣、千廻感謝、從今以後可祈禱壽福、乳母子大保入懷中還了、即送大齋種々珍菓物、諸僧飽滿、行事大保云、雨已滿、水出二尺五寸云々、至于今者可止

大齋にて種々珍菓物送られ諸僧飽滿

參天台五臺山記第七 延久五年三月 一九九

參天台五臺山記第二 延久五年三月 一七二
み雨大いに下る、終夜甚だ雨ふる。七時行法畢んぬ。經七。
374 五日戊雨下る。夜より辰の時に至りて大いに下る。已の一点、雨頗る宜しきの間、皇帝駕御す。諸僧共に立つの間、成尋等に至りては護摩壇の方に在れば、路を得ざるに依りて出でず。而して皇帝已に前に立つの由を思し食し、橋において御覽するも、参り出でざるに依りて、御輩を止めて大保を以て使と爲し、宣旨して云く、「雨大いに下れり、最も感悦と爲す」と。小師聖秀等を召し出して同じく此の悦びの由を仰せば、馳せ還りて参り畢んぬ。聖秀、果報不可思議なり。數度の面見も希有なり。今 仰せを蒙るは寔に以て量り難し。殿上人々頻りに以て來悦す。午の時、珍菓等を賜る。諸僧も同じく喫せり。大保來りて、宣旨して云く、「今日より七日を延し雨を下らず龍王等を法樂すべし。十二日に結願すべきなり」といへり。未の時より雨大いに下り、終夜甚だ雨ふれり。四時法了んぬ。自行は即ち他を化するに依りて、誓く法花法を止めたんぬ。
375 六日己酉大いに下る。已の一点、行事の太保、乳母子の太保と共に來れり。行事の太保、筆を以て書きて云く、「此は、是、御波々乳母子の子にして、閣梨に一合せんが爲に來らるるなり。御乳母、雨の悦びの爲に閣梨の爲に一齋を儲けんとす。而して皇帝仰せられて云く、『諸僧會合して皆齋せしめよ』といへり。閣梨、因縁を知れ」と。答書して云く、「委しく因縁を承りて、千廻感謝せり、今より以後は壽福を祈禱すべし」と。乳母子の太保、懷中に入

云く、「雨已に満てり、水二尺五寸出の由を祈る。申の時より天晴れ畢んぬ。」「護摩并びに龍壇に至りては結願中に結願し畢んぬ。初夜龍壇十二天

第2には翻刻に対応する読み下し文、解説／年表(参記要略)などを収録

正字を原則とする翻刻に対し、読み下し文は常用字体で提供。年表と豊富な図版を活用しつつ、翻刻と読み下し文を併行して読むことで、内容をより深く理解できる。

森 公章校訂／八木書店刊 [第一] 2023年4月26日・[第二] 6月刊行
參天台五臺山記 第一・二 [第一： / 第二：] 冊
[第一] ISBN978-4-8406-5215-5 C3321 ¥16000E 定価 17,400円 (本体 16,000円+税)
[第二] ISBN978-4-8406-5217-9 C3321 ¥14000E 定価 15,400円 (本体 14,000円+税)
お名前 (ふりがな) TEL
ご住所 〒 FAX
E-MAIL
取扱店 (番線印)

出雲地域の中世を知る最重要史料
出雲国造北嶋家の古文書の集大成！

史料纂集【古文書編】新刊 ★予約受付中！

い ず も き た じ ま け も ん じ ょ
出雲国造北嶋家文書

第53回配本（全1巻）2023年7月刊行

井上寛司・岡宏三・岡野友彦・小倉慈司・藤森馨 校訂

ISBN978-4-8406-6053-2

A5判上製・函入・380頁（予定） 予価 22,000円（本体 20,000円 + 税 10%）

【収録年月】長寛2年（1164）～慶長5年（1600） 口絵（16通掲載）
新出北嶋家文書149通 / 出雲国造家文書167通・花押一覧・解題

出雲国造北嶋家は、出雲大社の御鎮座と共に今日まで連綿と続く家柄である。その始祖は天穂日命とつたえる。

今回刊行する「出雲国造北嶋家文書」は、島根県出雲市の出雲大社国造家である北嶋家の古文書の集大成である。

平成30年～令和2年度の調査により、新たに発見された「新出」の北嶋家文書を翻刻・校訂し、併せて昭和47年に重要文化財の指定を受けた文書群（「出雲国造家文書」村田正志校訂、昭和43年、清文堂出版）所収の中世文書（慶長5年以前）について、改めて原本調査を行い、翻刻・校訂し収録した。

今回、重要文化財の文書を調査中に、ご当主以外は入ることの許されない土蔵に、棚や箆笥に重要文化財以外の古文書が入っていることがわかった。それらを調査した結果、これまで未知の文書群が発見され、解読したところ、いずれも優れた中世文書及びその写であり、中世出雲地方の実態解明に役立つ重要な史料であることが明らかになり、今回初翻刻・出版となった。

また、単に出雲大社の研究だけでなく、尼子氏・毛利氏の活動や、領国経営・統治の実例を具体的に知ることができる。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/> *定価は10%税込みです。

古代国家を運営したのはだれか

奈良・平安時代の王権を構成した太上天皇・皇后・皇太后に注目し、権力構造の変質過程を活写。さらに王権を補完した貴族層にも注目した、新たな王権・政治史研究！

日本古代王権と 貴族社会

上村正裕 著

(東洋大学等非常勤講師)

2023年1月25日刊行予定 定価9,900円(本体9,000円+税10%)

A5判・上製・カバー装・544頁 ISBN978-4-8406-2259-2 C3021 ¥9000E

① **王権論から古代国家の実像を読み解く** 天皇や天皇制に限定せず、王を王たらしめている権力を分析する概念で、構造や制度からその実像に迫る王権論。奈良・平安時代の王権論という視座から、古代国家がどのような権力構造で運営されたのか、という最重要事項に迫る。

② **太上天皇・皇后・皇太后を検討** 王権を構成するなかでも太上天皇・皇后・皇太后に特に注目し、王権構造がどのような原理で動いているかを解明する。さらに中国制度との比較という多角的な視点から、皇后・皇太后の淵源・本質に迫る。

③ **貴族層にも注目** 王権構造を支え補完する貴族層にも目を向け、対峙するのではなく、王権を補完する役割だったとする。公卿が成立した時期として、称徳天皇の時期が画期だったとも指摘。

④ **政治史研究の手法を提示** 恣意的な政争研究になりがちな政治史研究に対して、制度や多様な要素を取り入れることで多角的な視点から政治史を描く方法を提示。古代史のみならず歴史学での方法論をも提示する。

⑤ **王権を読み解く重要テーマの書下ろしコラム4編** 王権を古代だけでなく歴史全体の流れから理解するために、飛鳥時代の王権、東アジアの王権比較、日本中世～近世史における王権概念、近現代史における皇室の4本の書下ろしコラムを収録。



上村正裕 著

日本古代王権と
貴族社会

八木書店

八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

Tel:03-3291-2961 / fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

【目次】

序章 日本古代王権構造の研究動向と課題

第一節 王権研究の成果と課題／第二節 律令貴族論の成果と課題／第三節 本書の方向性および課題

第一部 八世紀の王権構造とその周辺

第一章 八世紀太上天皇制の諸相

はじめに／第一節 元正太上天皇による聖武天皇の後見
第二節 元正太上天皇前後の太上天皇制—王権を支える持続・聖武太上天皇—
第三節 太上天皇制の相克—光明皇太后・孝謙太上天皇・藤原仲麻呂の権力と行方—／おわりに

第二章 八世紀の皇后・皇太后

はじめに／第一節 立后宣命におけるしりへの政／第二節 漢代皇后の儒教的観念と古代日本
第三節 八世紀の皇太后—太上天皇に准じた光明子—／おわりに

〔コラム〕 飛鳥時代の王権

第三章 大伴古麻呂と「選ばれた四位官人」

はじめに／第一節 大伴古麻呂の政治的位置づけ／第二節 「選ばれた四位官人」の実相
第三節 大伴古麻呂と橘奈良麻呂の変／おわりに

第四章 藤原永手と内臣

はじめに／第一節 『類聚三代格』にみえる「内臣宣」／第二節 藤原永手の政治的動向／第三節 永手の内臣任命とその挫折／おわりに

第五章 藤原仲麻呂と光明子

はじめに／第一節 橘奈良麻呂の変をめぐる相克／第二節 光明皇太后の構想
第三節 藤原仲麻呂との関係修復／おわりに

〔コラム〕 東アジアの王権比較

第二部 平安期王権構造への転回—八世紀後半から九世紀に向けて—

第一章 称徳王権論

はじめに／第一節 称徳王権の史的前提／第二節 称徳王権と道鏡／第三節 称徳王権と官人／おわりに

第二章 奈良時代の王権と内臣

はじめに／第一節 内臣鎌足・房前の動向／第二節 内臣藤原永手の登場
第三節 内臣良継・魚名の動向／第四節 内臣と知太政官事・紫微内相／おわりに

〔コラム〕 日本中世・近世の王権概念

第三章 桓武天皇の王権構想と平安初期の議政官

はじめに／第一節 平安期王権の胎動／第二節 光仁・桓武天皇の側近層
第三節 桓武天皇の太政官側近化とその後／第四節 公卿成立史と撰閣政治の史的前提／おわりに

第四章 平安前期太上天皇制とその行方

はじめに／第一節 九世紀の太上天皇／第二節 宇多太上天皇の醍醐天皇後見と挫折
第三節 宇多太上天皇の再登場／第四節 平安期太上天皇と宇多／おわりに

第五章 皇后・皇太后の変質と母後の登場—九世紀を中心に—

はじめに／第一節 橘嘉智子・正子内親王と九世紀の王権／第二節 母后と氏后／おわりに

〔コラム〕 近現代における皇室

終章 八・九世紀王権構造の変質過程と政治史の展開

第一節 まとめ／第二節 課題と展望

索引

【予約受付中】 刊行次第、お届けいたします。ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申込書	上村正裕著／八木書店刊	2023年1月25日刊行予定	取扱店（番線印）
	日本古代王権と貴族社会	[] 冊	
	ISBN978-4-8406-2259-2 C3021 ¥9000E 定価 9,900円（本体 9,000円＋税 10%）		
	お名前（ふりがな）	TEL	
	ご住所 〒	FAX	
		E-MAIL	

前近代の日本を理解するために、漢籍を知る！

あらゆる知識・情報の根源となった漢籍は、
どのように受容され、日本文化に根付いたのか。
漢籍に関わる様々な分野の研究者が最新論考を寄稿し、前近代の
漢籍受容の歴史を学際的・通時代的に解明した、初の学術書。

日本漢籍受容史

— 日本文化の基層 —

高田宗平編

(中央大学兼任講師・青山学院大学非常勤講師・埼玉大学大学院非常勤講師)

2022年11月25日刊行 定価9,900円(本体9,000円+税10%)

A5判・上製・カバー装・698頁+口絵16頁 ISBN978-4-8406-2260-8 C3021 ¥9000E

清朝以前に中国人が漢文(漢語)で撰した書物=漢籍。日本は前近代において、多くの漢籍が舶載・将来され、漢籍の書写・校合・講読・引用・印刷などの学問営為が行われた。漢籍の受容を理解することは、日本文化を真の意味で理解することに他ならない。

しかしながら、今日では学問領域が細分化・精緻化しており、さまざまな分野や時代を横断する研究成果が共有できていないのが現状である。

このような研究状況を踏まえ、日本における漢籍の諸現象を学際的かつ通時代的にとらえ、前近代の日本文化を立体的に解明することを目指すことが本書のねらいである。

- **前近代日本を知る** 日本の古代から近世までを検討対象とし、第一部古代、第二部中世、第三部近世、第四部文献研究の四部構成とする。論考24本とコラム4本で漢籍・漢学が日本のあらゆる分野に与えた影響とその特質を論じる。
- **多分野で活躍する研究者の最新論考** 執筆者は、中国思想・哲学、中国科学思想史、中国天文学史、中国文学、中国書誌学、中国古典文献学、日本古代史、日本中世史、日本中世文学、日本近世文学、日本漢学、日本書誌学、日本思想史、日本古代・中世文化史、国語学、医学史など、多岐にわたり、日本・中国・台湾の各分野の第一線で活躍する28名が最新研究を踏まえた論考を寄せる。
- **学際的、通時代的な切り口** テーマは、受容層では官人・僧侶・武家など、書籍では古辞書・『論語』・『北斗経』など、思想では神仙思想・術数思想など、前近代日本の漢籍や漢学をめぐる諸現象の検討を通じ、前近代日本の文化を明らかにした、学際的、通時代的な研究。
- **16頁の口絵** 日本に現存する漢籍等の名品から厳選した23点の写真に解説を付して掲載。前近代の日本漢籍受容の歴史を一望できる。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

目次

口絵で辿る日本漢籍受容史 一古代～近世初期篇一 (16頁)

序 一本書の概要一……………高田宗平

第一部 古代

- 1 律令官人と漢籍……………水口幹記 (東アジア文化史・日本古代史)
- 2 僧侶と漢籍……………池田証壽 (国語学)
- 3 日本古代の典籍に見える神仙思想と洞天説の一側面……………土屋昌明 (中国思想史・道教史)
- 4 天平勝宝勘奏に関する諸問題 一遣唐使が齎したものの影響一……………高田宗平 (日本古代中世漢籍受容史・漢学史、漢籍書誌学)
- 5 陰陽道・暦道・天文道・宿曜道と漢籍……………山下克明 (日本古代・中世文化史)
- 6 撰関期貴族社会における漢籍収蔵の様相……………小倉慈司 (日本古代史・史科学)
- 7 日本の医学知識の受容……………松岡尚則 (外科学・漢方医学・医学史)
- [コラム] 高松塚古墳壁画とキトラ古墳壁画の星宿図……………高橋あやの (中国天文学史)

第二部 中世

- 1 韻書と学問……………小川剛生 (中世文学・和歌文学)
- 2 年号勘文と漢籍引文……………水上雅晴 (中国哲学・日本漢学)
- 3 年号勘文より見た南北朝期における朱子学の受容……………福島金治 (日本中世史)
- 4 中世神道の道教受容 一吉田神道所伝『太上説北斗元靈經』版本再論一……………松下道信 (中国思想〔道教〕)
- 5 清原家の学問と漢籍 一『論語』を例として注釈書と訓点との関係を考える一……………佐藤道生 (古代・中世日本漢学)
- 6 中世日本の易神の形成とその後……………奈良場勝 (日本近世の易学)
- [コラム] 五山禅林の学僧が見据えていたもの 一日本文学史における五山文学の独自性一……………中本 大 (日本中世文学・漢文学)

第三部 近世

- 1 漢籍の出版と読者層 一仮名草子を基点として一……………入口敦志 (日本近世文学)
- 2 漢籍の「読まれ方」一石門心学の分析を通じて一……………大川 真 (日本政治思想史)
- 3 闇齋学派の『家礼』受容 一稲葉迂斎を中心に一……………清水則夫 (近世日本思想史)
- 4 江戸中後期好古家による古典籍装訂・装具研究について……………陳 捷 (中国古典文献学・日中書物交流史)
- 5 亀門学の儒学観と経書観……………金 培懿 (日本漢学・経学)
- [コラム] 平田篤胤と漢籍……………廖 海華 (中国哲学)

第四部 文献研究

- 1 日本書籍史における漢籍の装訂と料紙……………佐々木孝浩 (日本書誌学・和歌文学)
- 2 『群書治要』一金沢文庫本子部を中心にして一……………末永高康 (中国古代思想史)
- 3 カラ・ホト出土『春秋正義』単疏本残葉考 一兼ねて近藤正斎手鈔『春秋正義』単疏本を論ず一……………虞 万里 (経学・中国歴史文献・石経学・伝統言語学)
- 4 林羅山と古活字版 一元和四年刊『老子虞齋口義』を中心として一……………高木浩明 (日本中世文学・書誌学)
- 5 琉球の漢学 一見られた琉球の文化という視点から一……………高津 孝 (中国文学・中国書誌学)
- 6 古医書の未来図……………武田時昌 (中国科学思想史)
- [コラム] 漢籍の分類と『日本国見在書目録』……………内山直樹 (中国哲学・中国古典学)

跋 語……………高田宗平

【予約受付中】 刊行次第、お届けいたします。ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申込書	高田宗平編／八木書店刊		2022年11月25日刊行	取扱店 (番線印)
	日本漢籍受容史 一日本文化の基層一		[] 冊	
	ISBN978-4-8406-2260-8 C3021 ¥3021E 定価 9,900円 (本体 9,000円+税 10%)			
	お名前 (ふりがな)		TEL	
	ご住所 〒		FAX	
			E-MAIL	

【高精細オールカラー版】

新天理図書館善本叢書

第3期 源氏物語 池田本（全10巻）

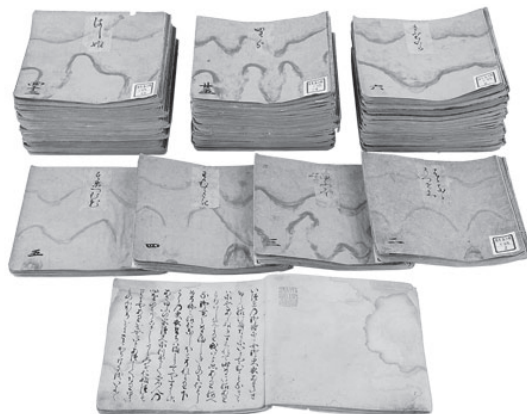
（2016.6～2018.6）

【全10巻完結】※分売いたします。

ISBN978-4-8406-9593-0

A5判 平均606頁、総6,060頁

揃本体344,000円

源氏物語 池田本
〈重要文化財〉2018年指定

〔解題〕岡嶋偉久子

全52巻49冊〈重文〉。池田亀鑑「桃園文庫」の所蔵であったことから「池田本」、あるいは「二条為明筆」との極札を持つことから「伝二条為明筆本」とも呼称される。『源氏物語』鎌倉写本中、成立当初の基幹巻を最も多く保持（48巻）する写本であり、その基幹巻の本文がすべて「青表紙本」で揃っていることは、鎌倉写本において他に類例がない。基幹巻は書写者がほぼ2手（甲筆・乙筆）に集約され、甲筆36巻の内の8巻には、本文同筆の「奥入（藤原定家による注記）」が掲載されている。成立当初の本文・姿を明瞭にたどれる最重要古写本として、今後の『源氏物語』研究に必須。

(ISBN978-4-8406は省略しました)

第13巻 源氏物語池田本一 本体34,000円-9563-3 (2016.6)

桐壺・帚木・空蟬・夕顔・若紫

第14巻 源氏物語池田本二 本体34,000円-9564-0 (2016.8)

末摘花・紅葉賀・花宴・葵・賢木

第15巻 源氏物語池田本三 本体34,000円-9565-7 (2016.10)

須磨・明石・滯標・蓬生・関屋・絵合・松風

第16巻 源氏物語池田本四 本体34,000円-9566-4 (2016.12)

薄雲・朝顔・少女・玉鬘・初音・胡蝶

第17巻 源氏物語池田本五 本体36,000円-9567-1 (2017.4)

蛍・常夏・篝火・野分・行幸・藤袴・真木柱・梅枝・藤裏葉

第18巻 源氏物語池田本六 本体34,000円-9568-8 (2017.6)

若菜上・若菜下

第19巻 源氏物語池田本七 本体34,000円-9569-5 (2017.8)

横笛・鈴虫・夕霧・御法・幻・匂宮・紅梅

第20巻 源氏物語池田本八 本体36,000円-9570-1 (2017.12)

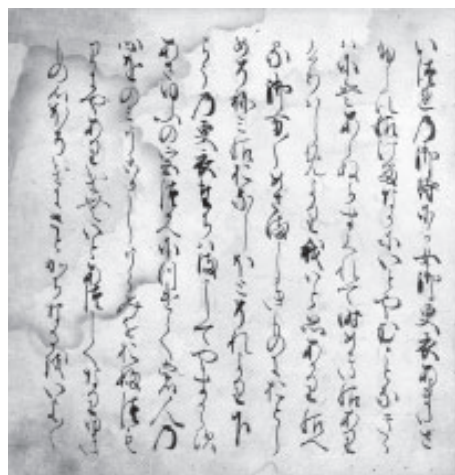
竹河・橋姫・権本・総角

第21巻 源氏物語池田本九 本体34,000円-9571-8 (2018.2)

早蕨・宿木・東屋

第22巻 源氏物語池田本十 本体34,000円-9572-5 (2018.6)

浮舟・蜻蛉・手習・夢浮橋



桐壺 ▲ 巻頭 ▼ 奥入



【高精細オールカラー版】源氏物語本文研究に新たな画期をなす必備資料！

〈重要文化財〉

尾州家河内本 源氏物語（全10冊）

びしゅうけかわちぼん げんじものがたり

(2010.12～2013.12)



最新の原本調査により源親行稿本の可能性が指摘される重要写本の全貌をオールカラーで影印。

【原本所蔵・監修】名古屋市蓬左文庫
【解題】岡嶋偉久子

ISBN978-4-8406-9340-0
B5判 平均440頁、総4,398頁
揃本体280,000円
各巻本体28,000円

(ISBN978-4-8406は省略しました)

第1巻	桐壺・帚木・空蟬・夕顔・若紫・末摘花	-9341-7
第2巻	紅葉賀・花宴・葵・賢木・花散里・須磨・明石	-9342-4
第3巻	滯標・蓬生・関屋・絵合・松風・薄雲	-9343-1
第4巻	朝顔・少女・玉鬘・初音・胡蝶・蛭・常夏	-9344-8
第5巻	篝火・野分・行幸・藤袴・真木柱・梅枝・藤裏葉	-9345-5
第6巻	若菜上・若菜下	-9346-2
第7巻	柏木・横笛・鈴虫・夕霧・御法・幻	-9347-9
第8巻	匂宮・紅梅・竹河・橋姫・椎本・総角	-9348-6
第9巻	早蕨・宿木・東屋	-9349-3
第10巻	浮舟・蜻蛉・手習・夢浮橋	-9350-9

※分売いたします。

●岡嶋偉久子による厳密な原本調査により、多量にして多様な本文修正・改訂が本文書写と時期を離れないものであること、料紙準備の段階から「河内本」作成が企図されていたことが窺われ、尾州家本が河内本最古写本にとどまらず親行稿本そのものである可能性が指摘されるに至った。源氏物語本文研究深化の状況に鑑み、その要となる重要写本の全貌をカラー版で精緻に影印する。



●尾州家河内本源氏物語は、鎌倉時代に源光行・親行父子による源氏物語本文の研究・校訂によって作成された河内本（父子ともに河内守であったことに由来）の最古写本として伝わり、54帖が揃った源氏物語の写本としても現存最古の一つである。

●本文は厚手の鳥の子料紙、表紙には重厚美麗な装飾料紙を用いた大和綴の大型冊子本で、鎌倉中後期頃書写の41巻と室町前期頃書写の後補13巻より成り、元来は54巻54冊であったものを後に23冊に合綴。「夢浮橋」巻末に金沢（北条）実時の奥書があり、尾張徳川家に伝えられて現在は名古屋市蓬左文庫所蔵。重要文化財に指定されている。その本文には句読朱点・振り漢字が施され、全面にわたり多量の削訂・朱墨両様の見せ消し・補入による本文修正が重ねられて複雑な様相を呈しており、精確な影印版刊行が待たれていた。



藤本孝一編・解題

定家本 源氏物語 行幸・早蕨

ていかばんげんじものがたり みゆき・さわらび
ISBN978-4-8406-9765-1
B5判 186頁 本体28,000円



【高精細原寸カラー版】 幻の定家本出現！ 定家本『源氏物語』のうち原本が遺されているのは僅か4巻のみ。そのうち『行幸（重文）』・『早蕨（重文）』は、今回が初めての影印刊行であり、しかも『行幸』は個人蔵であったため、これまで公開されることがなかった。その詳細が調査可能となる。(2018.1)

大河内元冬監修・藤本孝一解題

定家本 源氏物語 若紫

ていかばんげんじものがたり わかむらさき
ISBN978-4-8406-9770-5
B5判 192頁 本体25,000円【残部僅少】



【高精細原寸カラー版】 驚愕の新出資料を初公開！ 2019年、大河内家に伝わった『若紫』が新たに5巻めの定家本として確認され、今後の源氏物語研究へ資する新出貴重資料として紹介された。このたび刊行の高精細原寸カラー版によって、その全貌が明らかになり、詳細が調査可能となる。(2020.3)

【単行本 ◆ 文学】

上代・中古・中世

*〔OD版〕＝オンデマンド版（受注生産）並製・カバー装

永池健二編

梁塵秘抄詳解 神分編

りょうじんひしょうしょうかい じんぶんへん

ISBN978-4-8406-9764-4

A5判 416頁 本体13,000円



歴史・地理・民俗・美術など様々な領域の最新成果を取り入れた注釈！『梁塵秘抄』巻第二の神分編全35首について、底本（天理図書館所蔵）の影印を掲げ、次いでその翻刻、校訂本文、先行諸説の要点を示した上で、語釈と考察を加える。巻末に解題の他、初句索引、主要寺社所在図・寺社案内等を収載。（2017.8）

石塚晴通編

尊経閣文庫本 日本書紀 本文・訓点総索引

そんけいかくぶんこぼん にほんしょき

ISBN978-4-8406-9411-7

A5判 約400頁 本体22,000円



『日本書紀』はどのように読まれたか？平安時代に遡り、その全貌を明らかにする。尊経閣文庫本『日本書紀』のオコト点・片仮名点・返り点を含めた釈文と、傑出したアクセント資料である古訓に加点された声点を厳密に翻刻し、訓点の総索引を附す。日本語学だけでなく文学・史学に座右の資料。（2007.8）

野口元大・徳岡涼編

幽斎源氏物語聞書

ゆうさい げんじものがたりききがき

ISBN4-7971-1701-X

A5判 692頁 本体15,000円



源氏物語誕生1000年！伝授された源氏物語の奥義と古注釈の享受過程を今に伝える。源氏物語最大の注釈書『岷江入楚』の礎を築いた幽斎の源氏物語研究の変遷を今に伝える。『源氏物語大成校異編』の頁・行数を示し『新編日本古典文学全集』の頁数を「集」として示し、また事項索引を巻末に付した。（2006.8）

古筆学研究所編

古筆学叢林2 古筆と写経

こひつがくそうりん こひつとしゃきょう

ISBN4-8406-9402-8

A5判 354頁 本体6,602円【残部僅少】



【目次】変文から経絵へ（川口久雄）／『光明皇后御願一切経』5月1日経について（赤尾栄慶）／平安朝貴族の宗教生活（山中裕）／待賢門院と久能山経（小松茂美）／東京国立博物館本金銀交書大唐西域記〈中尊寺経〉（古谷稔）／仮名法華経切について（久保木彰一）／久能寺蔵妙典攷証〔影印〕／他（1989.6）

古筆学研究所編

古筆学叢林3 古筆と源氏物語

こひつがくそうりん こひつとげんじものがたり

ISBN4-8406-9403-4

A5判 330頁 本体6,311円【残部僅少】



【目次】源氏物語初期古注釈の問題（稲賀敬二）／「源氏物語」三条西家本を論じて別本に及ぶ（片桐洋一）／源氏物語受容の一樣相（寺本直彦）／源氏物語の求婚の贈答歌（小町谷照彦）／物語の長編性（鈴木日出男）／『紫式部日記』の古筆切と写本（萩谷朴）／源氏絵二趣（松原茂）（1991.7）

古筆学研究所編

古筆学叢林4 古筆と絵巻

こひつがくそうりん こひつとえまき

ISBN4-8406-9404-4

A5判 364頁 本体6,602円【残部僅少】



【目次】テキストの換用（稲本万里子）／隆能源氏の詞書と12世紀の古筆（名兎耶明）／「葉月物語絵巻」の詞書をめぐって（四辻秀紀）／正嘉本系北野聖廟絵について（真保亨）／矢田地蔵縁起成立考（若杉準治）／六巻本『長谷寺縁起絵』小解（榊原悟）／『長谷寺縁起絵』詞書〔翻刻〕／他（1994.3）

古筆学研究所編

古筆学叢林5 古筆学のあゆみ

こひつがくそうりん こひつがくのあゆみ

ISBN4-8406-9405-2

A5判 368頁 本体7,000円【残部僅少】



【目次】『家良集』考（久保木哲夫）／伝慈円筆後撰和歌集切考（杉谷寿郎）／中世における物語和歌享受の一樣相（田中登）／曾田文雄氏所蔵「源氏物語略本切」について（片桐洋一）／「大齋院前の御集」と連歌の書写形式（稲賀敬二）／物語古筆切の成果（藤井隆）／『養老の縁起絵巻』の成立（伊井春樹）／他（1995.12）

市木武雄編

五山文学用語辞典

ござんぶんがくようごじてん

ISBN978-4-8406-3059-7

A5判 274頁 本体9,000円【OD版】



『梅花无尽蔵注釈』の編者が、五山文学の詩文集を中心に新編集。従来の漢和・国語辞典に記載されていないことの多い五山文学の用語について詳しく解説。禅宗用語・仏教語や、宋・元・明の文学の影響、和製漢語について用例を掲げる。従来、難渋・難解とされてきた五山文学の最適手引書。（2002.6）

山路興造著

近世芸能の胎動

きんせいげいのうのたいどう

ISBN978-4-8406-9674-6

A5判 420頁 本体9,800円



江戸時代の庶民に愛され、完成され今に残る歌舞伎が、「風流踊り」「やゝこ踊り」などの芸能が舞台化することによって完成されたことを論証。文楽として残る操り浄瑠璃の成立時期を人形戯と浄瑠璃語りと三味線の結び付きの時期を下らせるなどの論考を収める。

(2010.6)

室町末期の五山禅僧万里集九の詩文
に全註釈を施した五山文学の入門書

梅花無尽蔵注釈 (全5冊+別巻)

ばいかむじんぞうちゅうしゃく

市木武雄編著

(1993.3～1997.10)

※ISBN4-7971は省略します。

第1巻	25,000円【残部僅少】	-0451-1 (1993.3)
第2巻	25,000円【残部僅少】	-0452-X (1993.7)
第3巻	25,000円【残部僅少】	-0453-8 (1993.11)
第4巻	25,000円【品切】	-0454-6 (1994.4)
第5巻 (索引)	25,000円【残部僅少】	-0455-4 (1995.7)
別巻	【品切】	-0456-2 (1997.10)

A5判 平均555頁、揃3,328頁

【セット品切】



「梅花無尽蔵」は、室町末期の五山禅僧万里集九が、その晩年に自作の詩文を自ら編し、注をつけたものである。収めるところの詩数1451首、文章111編という雄編である。書名の由来は、著者万里集九が美濃鷯沼に構えた庵室を梅花無尽蔵（後年江戸城中にも同名の庵を設ける）と名づけ、また自らの別称としても用い、家集の名としたものである。本書は、「梅花無尽蔵」のすべてについて〔原文〕〔読み方〕〔注釈〕〔通釈〕〔余説〕にわけて平易に解説し、全注釈として刊行するものである。万里の詩は難解なことで知られる。彼の詩の用語・文脈・表現の奇異のみならず、深い学識を駆使して詠みこんだ故事に考究する。文学・史学・語学・民俗学等の資料としても貴重。五山文学の入門書。

梅花無尽蔵注釈別巻『梅花無尽蔵注釈』の続編で、梅花以外の万里集九の作品を拾遺として1冊に収め、全注釈として刊行。「五山禅僧詩文集」「明叔録」等の一点ごとに詳しく解説を加えた。巻末に詳細索引付。『梅花無尽蔵注釈』および本書により、万里の全作品とその人物像ならびに時代的な背景を知ることができる。

古典本文の典拠の的確な解明を中心
とした堅実な注釈を集成

御橋惠言著作集 (全10冊)

みはしとくごんちよさくしゅう

(1980.12～2001.9)

第1巻	保元物語注解	12,000円	(1980.12)
第2巻	平治物語注解	12,000円	(1981.5)
第3巻	曾我物語注解	18,000円	(1986.3)
第4巻	平家物語証注上	22,000円	(1999.10)
第5巻	平家物語証注中	22,000円	(2000.2)
第6巻	平家物語証注下	22,000円	(2000.6)
第7巻	平家物語証注索引	12,000円	(2000.12)
第8巻	神皇正統記注解上	20,000円	(2001.3)
第9巻	神皇正統記注解下	22,000円	(2001.5)
第10巻	神皇正統記注解索引	15,000円	(2001.9)

ISBN4-7971①-0533-X / ②-0534-8 / ③-0535-6 /
④-0536-4 / ⑤-0537-2 / ⑥-0538-0 / ⑦-0539-9 /
⑧-0540-2 / ⑨-0541-0 / ⑩-0542-9

A5判 平均527頁、揃5,272頁

揃本体177,000円



故御橋惠言氏は、「平家物語略解」の著者として、国文学界には今日なおそのよき名が聞こえている。しかし氏は、およそ名利を得ることに心を用いられず、できる限り俗事を遠ざけられて、ただ学究としての生活に一徹されたため、その他の貴重な述作は、ほとんど未公刊のまま、筐底に蔵されることになった。

このたび、御遺族のご賛同とご協力を得て、氏の主要遺著を収録する。氏の学問の本領は、古典本文の典拠の的確な解明を中心とする注釈にあり、ことに仏典関係の出典の判定においては独壇場とも称すべき観がある。その述作の学問的価値についてはいまさらいうまでもない。戦前「曾我物語注解」を刊行すべく、組版・校正に入ったが、戦災にかかり、その計画は頓挫した。また昭和33年1月以降、機関誌「史学・文学」に、「保元物語注解」の連載をこころみたが、同誌の休刊により未完のままとなった。今度、氏の未刊主要遺書「保元物語注解」「平治物語注解」「曾我物語注解」「神皇正統記注解」「平家物語証注」を残りになく公刊する。

【高精細オールカラー版】

尊経閣善本影印集成

第十輯 古文書（全12冊）

（2021.12～2024.9予定）

ISBN978-4-8406-2300-1

B5判 平均230頁

各冊平均予価本体28,750円

【編集委員】

藤井讓治・尾上陽介

【解説】

前田育徳会尊経閣文庫



（表示価格は本体価格です／ISBN978-4-8406は省略しました）

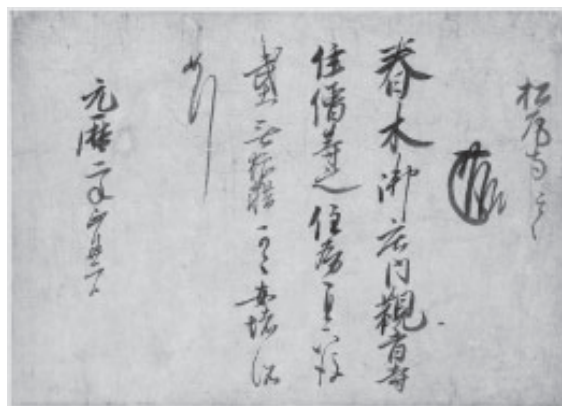
第77冊	武家手鑑 付旧武家手鑑	29,000円 -2377-3	(2021.12)
第78冊	尊経閣古文書纂 諸家文書1	29,000円 -2378-0	(2022.3)
第79冊	尊経閣古文書纂 諸家文書2	31,000円 -2379-7	(2022.6)
第80冊	尊経閣古文書纂 社寺文書1	26,000円 -2380-3	(2022.9)
第81冊	尊経閣古文書纂 社寺文書2	30,000円 -2381-0	(2022.12)
第82冊	尊経閣古文書纂 社寺文書3	25,000円 -2382-7	(2023.3)
第83冊	尊経閣古文書纂 社寺文書4	予30,000円 -2383-4	(2023.6 予定)
第84冊	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書1	予30,000円 -2384-1	(2023.9 予定)
第85冊	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書2	予29,000円 -2385-8	(2023.12 予定)
第86冊	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書3	予30,000円 -2386-5	(2024.3 予定)
第87冊	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書4	予28,000円 -2387-2	(2024.6 予定)
第88冊	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書5	予28,000円 -2388-9	(2024.9 予定)

【定期予約募集中】※分売いたします。

【所収書目】

武家手鑑（ぶけてかがみ）〔3帖〈重文〉〕付旧武家手鑑

「武家手鑑」は、平安末（平忠盛）から江戸初期（前田利常）までの著名な武将が発給した古文書150点を、折帖の台紙に貼り付けて手鑑としたもの。上・中・下の3帖（各帖50点ずつ）からなり、各武将1点ずつをほぼ編年順に収録する。また、「武家手鑑」は昭和初期に現状に再編成されたが、そのおりに除外された古文書108点が「旧武家手鑑」として保存管理されており併せて収録、「武家手鑑 付旧武家手鑑」として集成する。



武家手鑑 上帖11 源義経判物 元暦2年正月22日

尊経閣古文書纂 諸家文書

（そんけいかくこもんじょさん しょけもんじょ）

「尊経閣古文書纂」のうち、武家文書を中心とした古文書群で、総点数は447点である。内訳は、一条文書＝17点、飯尾文書＝57点、蜷川文書＝12点、堀文書＝10点、日置文書＝5点、加藤文書＝51点、野上文書＝18点、駒井文書＝21点（以上、8群を「諸家文書」1として集成）、籠手田文書＝82点、天野文書＝45点、得田文書＝22点、得江文書＝29点、吉見文書＝12点、毛利文書＝10点、当家文書（前田文書）＝17点、中原文書＝39点（以上、8群を「諸家文書」2として集成）。その内容は、武家政権が発給した御教書や奉行人奉書、戦国大名や織田・豊臣政権が発給した書状、さらには着到状や軍忠状などを多く含み、武家的色彩の強い古文書群となっている。

尊経閣古文書纂 社寺文書

（そんけいかくこもんじょさん しゃじもんじょ）

「尊経閣古文書纂」のうち、社寺文書を中心とした古文書群で、神社が2群、仏寺が15群、総数は845点である。内訳は、石清水八幡宮文書＝132点、加茂社文書＝14点、仁和寺心蓮院文書＝19点（以上、3群を「社寺文書」1として集成）、宝菩提院文書＝99点、東福寺文書＝195点（以上、2群を「社寺文書」2として集成）、長福寺文書＝145点、大覚寺文書＝15点、大光明寺文書＝12点（以上、3群を「社寺文書」3として集成）、蓮養坊文書＝27点、南禅寺慈聖院文書＝48点、天龍寺真乗院文書＝14点、天龍寺周悦関係文書＝23点、西興寺文書＝20点、実相院文書＝21点、清水寺文書＝10点、神護寺文書＝21点、青蓮院文書＝29点（以上、9群を「社寺文書」4として集成）。

尊経閣古文書纂 編年雑纂文書

（そんけいかくこもんじょさん へんねんざっさんもんじょ）

「尊経閣古文書纂」のうち、諸家・社寺両文書に分類されない古文書を収めたもので、総数は約920点である。内訳は、編年文書＝約691点、朝鮮文書＝22点、外国文書＝13点、俳人等文書＝7点、未定文書＝約155点、宗教関係文書＝32点で、編年文書は3分冊、それ以外の古文書は2分冊として集成する。このうち編年文書は、年次順に577の番号（枝番あり）を付けて配列したもので、1番は、天平勝宝4（752）年6月15日の解（重文「買新羅物解」7通のうち）、最後の577番は、江戸時代中期、延享期（1745年頃）と推定される年末詳5月23日の日野資枝書状である。なお最終冊には、文庫が所蔵する「三朝宸翰」（2巻、国宝）、「後醍醐天皇宸翰御感状」（1幅、重文）といった卷子や掛幅に装幀された宸翰などの古文書約40点も収録する。

古代

*〔OD版〕＝オンデマンド版（受注生産）並製・カバー装

島根県古代文化センター編

出雲国風土記 校訂・注釈編

いずものくにふどき こうてい・ちゅうしゃくへん

ISBN978-4-8406-2262-2

A5判 740頁 本体5,000円



神々の国・出雲を描く『出雲国風土記』を精読！歴史学・文学の研究者の最新論考を収録した「総論」、テーマごとに『出雲国風土記』を解説した「総説」、細川家本など主要7写本を参照した最良の「校訂本文」・「読み下し文」と200頁以上にわたる詳細な「補注」、〔地図・写本編〕と連動する便利な「本文索引」を収録。 (2023.3)

島根県古代文化センター編

出雲国風土記 地図・写本編

いずものくにふどき ちぎ・しゃほんへん

ISBN978-4-8406-2253-0

A4判 648頁 本体8,000円



『出雲国風土記』研究の決定版！『出雲国風土記』にみえる地名・産物・社寺などを地図上に落とし込んだ「地図編」、細川家本など主要7写本の写真を1行ずつ並べ、校訂本文とともに提示する「写本編」、出雲国の古代交通路を復元した「特論」を収録。〔校訂・注釈編〕と合わせることで理解が深まる。 (2022.3)

吉村武彦・加藤友康・川尻秋生・中村友一編

墨書土器と文字瓦 出土文字史料の研究

ぼくしょどきともじがわら しゅつどもじしりょうのけんきゅう

ISBN978-4-8406-2261-5

B5判 384頁 本体8,000円



地中から出土する文字史料が語る古代社会。全国の発掘調査により出土した多様な墨書土器・文字瓦を読み解き、東アジア漢字文化圏での事例など、多彩な論点から古代社会を再現した最新研究。文献史学、考古学、日本語学の研究者30名が、最新研究成果をふまえた書下ろし論考を収録。 (2023.1)

上村正裕著

日本古代王権と貴族社会

にほんこだいおうけんときぞくしゃかい

ISBN978-4-8406-2259-2

A5判 544頁 本体9,000円



古代国家を運営したのはだれか。奈良・平安時代の王権を構成した太上天皇・皇后・皇太后に注目し、権力構造の変質過程を活写。王権を補完した貴族層にも注目した、新たな王権・政治史研究。恣意的になりがちな政治史研究に対して、多角的な視点から政治史を描く方法を提示。11本の最新稿収録。 (2023.1)

吉村武彦編

律令制国家の理念と実像

りつりょうせいこっかのりねんとじつぞう

ISBN978-4-8406-2257-8

A5判 482頁 本体11,000円



律令制国家は何をめざし、実現したのか。律令法の施行により法治国家として整備された日本古代国家。新たな法の理念と、従来の慣習による実態とを、具体的・多角的に検証。文献史学・考古学の研究者16名が結集した最新研究。全三部（律令制以前の法と支配／律令制支配の実像／平安時代の法と実像） (2022.5)

関根 淳著

日本古代史書研究

にほんこだいししょけんきゅう

ISBN978-4-8406-2251-6

A5判 432頁 本体9,500円



史書の分析を通して古代国家の歴史認識を読み解いた新たな史料学。天皇記・国記など、現存しない六国史以前の史書の実像を探り、古事記・六国史を再検証する。最新研究を網羅し、史書そのものについて知らなくてはならない重要ポイントを解説。歴史学はもちろん、文学や図書館学など、史書を扱うすべての分野に必読の書。 (2022.5)

矢越葉子著

日本古代の文書行政 正倉院文書の形成と復原

にほんこだいのもんじょぎょうせい

ISBN978-4-8406-2240-0

A5判 434頁 本体8,000円



文書はどのように作成・保管されたのか。律令国家を動かした文書行政の実態や、正倉院文書の作成から保管に至る史料群の形成過程、さらに中国・敦煌文書との比較から、日本の文書行政の特質を解明。続々修と未修古文書目録、また大日本古文書の掲載頁を全124頁にわたる一覧で表示。 (2020.12)

岩田真由子著

日本古代の親子関係 孝養・相続・追善

にほんこだいのおやかんけい こうよう・そうぞく・ついぜん

ISBN978-4-8406-2235-6

A5判 488頁 本体10,000円



親の世話をするのはだれか。なぜ、親の供養を行うのか。親子の関係が天皇家（王権）にどのような影響を与えたのか。古代・中世前期の親子の精神面を読み解き、王権の変質過程、「家」観念の成立、土地の権利意識の変遷など重要な論点を提示した、新たな王権・家族史研究。 (2020.4)

長谷部将司著

日本古代の記憶と典籍

にほんこだいのきおくとてんせき

ISBN978-4-8406-2236-3

A5判 378頁 本体9,000円



古代人の「記憶」はどのように形成されたのか。日本古代の史書・系譜・説話・詩歌集などさまざまな典籍を検討し、作成者がどのような意図で編纂したのか、受容者はどのような認識で受け取ったのかなどの観点から、双方における「記憶」の形成や更新の実態、両者の情報格差をあざやかに明示する。 (2020.4)

遠藤慶太・河内春人・関根淳・細井浩志編

日本書紀の誕生 一編纂と受容の歴史

にほんしょきのたんじょう へんさんとじゅうのれきし

ISBN978-4-8406-2225-7

A5判 536頁 本体4,800円



日本最初の「正史」はどのように編纂され、読み継がれたのか。最新の研究成果をふまえ、多彩な分野の研究者21名が日本書紀を読む前に知らなくてはならない事項を書き下ろした、待望の日本書紀研究入門。主要写本のカラー口絵・文献目録・関連史料集・写本一覧など付録満載。(2018.4)

明治大学除目書刊行委員会編／田島公・末柄豊・牧野淳司・南保勝美

明治大学 三條西家本 除目書

めいじだいがくとしよかんしよぞう さんじょうにしげほん じもくしよ

ISBN978-4-8406-2248-6

B5判 344頁 本体15,000円



新発見！ 平安時代・後三条天皇自撰の幻の儀式書を初公開。除目の儀式次第・作法を書いた、幻の儀式書『除秘鈔』（『院御書』の除目儀部分）の影印・翻刻・解説を付して全貌を初公開。九条家流の故実書と、室町期の地方文化ネットワークを知る紙背文書約50通も併載。(2021.5)

明治大学広開土王碑拓本刊行委員会編／吉村武彦・加藤友康・徐建新・吉田悦志

明治大学 高句麗広開土王碑拓本

めいじだいがくとしよかんしよぞう こうくりこうたいおうひたくほん

ISBN978-4-8406-2223-3

B5判 360頁 本体15,000円



4世紀の高句麗・古代日本・百濟・新羅など、東アジアを知る最重要資料の決定版！ 新たに見つかった明大本2種を含む重要な拓本7種を厳選し、全拓本画像と釈文を一覧にし、拓本画像による釈文の再検証ができる。重要資料「集安高句麗碑」の解説・全文翻刻と書下ろし論考7本を併載。(2019.3)

鈴木靖民監修／高久健二・田中史生・浜田久美子編

古代日本対外交流史事典

こだいにほんたいがいこうりゅうしじてん

ISBN978-4-8406-2249-3

A5判 488頁 本体6,000円



古代日本と中国・朝鮮半島との交流の歴史について最新の研究成果をまとめた「読む事典」。日本・中国・韓国の最前線で活躍する文献史学・考古学・文学の専門家30名が、40のテーマ解説と376語のキーワードで、最新の研究成果を書き下ろした事典。27種の詳細かつ多彩な情報を付与した地図を付録。(2021.11)

水上雅晴編／編集協力 高田宗平

年号と東アジア 一改元の思想と文化

ねんごうとひがしあじあ かいげんのしそうとぶんか

ISBN978-4-8406-2227-1

A5判 792頁 本体12,000円



時の命名こそ支配一年号は単に時を表すだけでなく、社会の諸相を語る物差しであり、日本の歴史や文化を論じる上で不可欠である。多彩な分野の専門家が一堂に集結し、日本・中国・朝鮮半島・ベトナムなど漢字文化圏における年号について、その具体的な様相や、選定の手続き、為政者の思惑等々、多彩に読解。(2019.4)

金子修一著

古代東アジア世界史論考 一改訂増補 隋唐の国際秩序と東アジア

こだいひがしあじあせかいしろんこう

ISBN978-4-8406-2229-5

A5判 600頁 本体11,000円



東アジア史をリードする著者が、中国を中心とした東アジア諸国の新たな世界像を提示。中国を中心に、邪馬台国・倭国、渤海、突厥、高句麗、百濟など、周辺諸国を含む古代東アジアの国際秩序を解明。旧著『隋唐の国際秩序と東アジア』収録論考11本に加筆、新稿3本と旧著未収録11本と索引を収録。(2019.2)

近藤 剛著

日本高麗関係史

にほんこうらいかんけいし

ISBN978-4-8406-2233-2

A5判 464頁 本体9,800円



これまで個別に論じられてきた日本と高麗（918-1392）の関係について、とくに等閑視されてきたモンゴル襲来以前に注目したはじめての本格的な総合的研究。正式な通交関係になかった日本と高麗を中心に、契丹（遼）・金との国際関係をも含んだ東アジア全体から俯瞰。韓国の最新研究や韓国の金石文等の成果もふまえて検証。(2019.10)

井上幸治著

古代中世の文書管理と官人

こだいちゅうせいのもんじよかんりとかんじん

ISBN978-4-8406-2213-4

A5判 480頁 本体9,000円



文書はだれが作成し、どうやって保管したのか。前近代の文書の記録と管理＝アーカイブを担当した実務官人に注目し、古代から中世への移行期の実態と、中世公家政権の成立事情を明らかにする。文書のアーカイブの歴史という視点から、古代から中世にかけての朝廷政治の構造を叙述する。(2016.2)

鈴木正信著

日本古代の国造と地域支配

にほんこだいのこくぞうとちいきしはい

ISBN978-4-8406-2265-3

A5判 370頁予定 本体予価10,000円



ヤマト王権と豪族の実像とは。古墳から飛鳥時代にかけて地域を支配した国造をてがかりに、ヤマト王権の成立を解明する。国造が各地域をどのように支配したのかという問題に焦点を当て、国造制に関する最新の研究成果をまとめる。国宝『海部氏系図』の研究・翻刻を付すなど、系譜研究にも必須。(2023.9予定)

篠川賢・大川原竜一・鈴木正信編著

国造制・部民制の研究

こくぞうせい・べみんせいのけんきゅう

ISBN978-4-8406-2078-9

A5判 400頁 本体10,000円



大和王権は日本列島をどのように支配したのか。古墳から飛鳥時代に、地方支配の中核を担った国造制と部民制に注目し、大和王権による列島支配の実態を、15本の論考と3本のコラムで解明する。史料編として、部民制・伴造制の文献目録・関連史料集を付す。好評『国造制の研究』に続く第二弾。(2017.10)

篠川賢・大川原竜一・鈴木正信編著

国造制の研究—史料編・論考編—

こくぞうせいのけんきゅう

ISBN978-4-8406-2078-9

A5判 720頁+CD1枚 本体18,000円



北は東北地方から南は九州地方まで、全国の有力量族が任命された「国造」に関する史料を網羅。主要史料の「国造本紀」は、最古写本「卜部兼永本」を底本とし影印掲載、諸写本により厳密な校訂を加えて翻刻。さらに、膨大な研究史をまとめ、論考13本を収録した、国造制研究の到達点。（2013.5）

河内春人著

日本古代君主号の研究

にほんこだいくんしゅごうのけんきゅう

ISBN978-4-8406-2602-6

A5判 480頁 本体9,000円



倭国王・天子・皇帝など「天皇」以外の称号は何を意味するのか？ 中国との外交交渉で名のつた称号を手がかりに、古代天皇制の成立を明らかにする。倭王武=雄略天皇という通説の再検討、天智朝「称制」の意味などの諸問題に一石を投じる。中世以後の君主号、国号成立に関連するコラム4本も収録。（2015.2）

氣賀澤保規編

遣隋使がみた風景—東アジアからの新視点

けんずいしがみたふうけい

ISBN978-4-8406-2035-2

A5判 452頁 本体3,800円



遣隋使の謎に迫るはじめての書。遣隋使は7世紀のはじめに、当時の中国王朝隋に6回の使節があったとされるが、この使節の回数にも諸説あり確定していない。東洋史を中心に日本古代史、考古学の研究者による学際研究から遣隋使を再検討。特に韓国、中国等東アジアの最新成果を踏まえた待望の書。（2012.2）

中村太一著

日本古代の都城と交通

にほんこだいのとじょうとこうつう

ISBN978-4-8406-2241-7

A5判 704頁 本体9,800円



列島古代の交通や流通を分析し、人・モノ・情報が集中する都城のシステムと古代社会を解明。150点にのぼるイラスト・地図などの図表で、都城や条里・市の復原、道路の変遷や船の操作方法などを図示。電子地図を用いた国土座標値の計測やネットワーク分析、人工衛星観測データの活用など、新法を導入。（2020.10）

佐々木虔一・笹生衛・菊地照夫編

古代の交通と神々の景観—港・坂・道—

こだいのこうつうとかみがみのけいかん

ISBN978-4-8406-2263-9

A5判 560頁 本体8,500円



地方の社会・交通が生み出す祭祀の景観を復元。港湾、坂・峠・境界、道路の三施設に注目、文献史学・考古学・日本文学など多様な切り口で日本古代の交通と祭祀の実態に迫る。環境・災害・地域社会という時代の大きな流れの中で、新たな神まつりが生じていく過程を描写。（2023.5）

佐々木虔一・川尻秋生・黒濟和彦編

馬と古代社会

うまとこだいしゃかい

ISBN978-4-8406-2247-9

A5判 568頁 本体8,000円



【2021年度JRA賞馬事文化賞特別賞受賞。好評につき重版】馬はどのように渡来し、社会に浸透したのか。馬文化の渡来、生産・飼育、交通、祭祀、儀式など、古墳時代から撰問期まで、日本考古学・文献史学を中心に、動物考古学、日本文学など、隣接する諸分野と多角的に検証。（2021.5）

佐々木虔一・武廣亮平・森田喜久男編

日本古代の輸送と道路

にほんこだいのゆそうとどうろ

ISBN978-4-8406-2224-0

A5判 402頁 本体9,000円



道路が結びつける人の移動、モノの輸送、情報の伝達に注目し、古代社会を具体的・立体的に復元。防人・役夫を統率した部領使、自弁で都城に向かう運脚夫、遣唐使船の乗組員など移動する人々の実像や、交通を支えたインフラ（道路・橋・溝）の整備等、古代社会の根幹を支えた交通体系の具体像を示す！（2019.5）

鈴木靖民・吉村武彦・加藤友康編

古代山国の交通と社会

こだいやまぐにのこうつうとしゃかい

ISBN978-4-8406-2206-6

A5判 408頁 本体8,000円



山岳地域を生きる古代人の交流を探る！ 周囲を山地で閉鎖されながら活発かつ多様な交流を続けた古代の交通と、それにより形成される地域社会の編成、交通を基礎づけた古代国家による交通路の設定と政治的編成を解明。【目次】Ⅰ総論—山国の世界／Ⅱ交通の諸相／Ⅲ生業と信仰／Ⅳ山国の政治学／コラム（2013.6）

古代交通研究会編

〔OD版〕日本古代道路事典

にほんこだいどうろじてん

ISBN978-4-8406-3476-2

A4判 448頁 本体12,000円



歴史地理学、文献史学の成果はもちろん、全国各地で続けられている考古学の発掘調査をふまえ、交通関連遺構に関する最新の研究成果を、各地の調査担当者が書き下ろし執筆。古代交通関係の遺跡を網羅し一覧。多数の図を収録し、全国の道路遺跡や研究状況を総合的に把握できる事典。（2004.5）

槇道雄著

上皇と法皇の歴史—仙洞年代記—

じょうこうとほうおうのれきし—せんとうねんだいき

ISBN978-4-8406-2250-9

A5判 556頁 本体15,000円



歴代の上皇と法皇の歴史を解説した年代記。院政時代の平安後期から院政形態の全体像を平易に略述してある。明治時代の旧「皇室典範」により永遠に廃止されたと思われた「上皇」復活に触発されて執筆したものである。天皇号成立以後の歴代天皇の推移を、同時代史料で追いながら、そのなかで上皇・法皇の姿を述べている。（2021.12.22）

【新規 オンデマンド版一覧】 長らく品切れの書籍を復刊！

*各冊分売いたします／受注生産となります（A5判・並製・カバー装）

書名	ISBN	著者名	本体（税別）
葉黄記1（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3401-4	菊地康明・田沼睦校訂	9,000
勘仲記1（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3252-2	高橋秀樹・櫻井彦・中込律子校訂	10,000
花園天皇宸記1（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3248-5	村田正志校訂	7,000
花園天皇宸記2（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3249-2	村田正志校訂	9,000
花園天皇宸記3（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3250-8	村田正志校訂	10,000
教言卿記1（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3259-1	白井信義・嗣永芳照校訂	9,000
教言卿記2（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3260-7	白井信義・嗣永芳照校訂	9,000
教言卿記3・教興卿記（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3261-4	白井信義・嗣永芳照校訂	8,000
山科家礼記3（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3305-5	豊田武・飯倉晴武校訂	9,000
経覚私要鈔7（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3271-3	小泉宜右校訂	10,000
師郷記3（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3311-6	藤井貞文・小林花子校訂	8,000
師郷記4（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3312-3	藤井貞文・小林花子校訂	9,000
松陰私語（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3338-3	峰岸純夫・川崎千鶴校訂	10,000
三藐院記（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3302-4	近衛通隆・名和修・橋本政宣校訂	8,000
義演准后日記2（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3255-3	酒井信彦校訂	11,000
義演准后日記3（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3256-0	弥永貞三・副島種経校訂	9,000
義演准后日記4（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3257-7	酒井信彦校訂	9,000
妙法院日次記18（史料纂集古記録編）	978-4-8406-3386-4	妙法院史研究会校訂	11,000
五条家文書（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3426-7	村田正志・黒川高明校訂	10,000
西福寺文書（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3429-8	玉山成元校訂	7,000
朽木文書1（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3413-7	奥野高廣・加藤哲校訂	7,000
気多神社文書1（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3408-3	藤井貞文・小倉学校訂	9,000
気多神社文書2（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3409-0	藤井貞文・小倉学校訂	8,000
気多神社文書3（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3410-6	藤井貞文・小倉学・木野主計校訂	11,000
大樹寺文書（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3435-9	玉山成元校訂	7,000
賀茂別雷神社文書1（史料纂集古文書編）	978-4-8406-3407-6	奥野高廣・岩沢愿彦校訂	9,000
園太暦1	978-4-8406-3001-6	岩橋小弥太・斎木一馬・黒川高明・厚谷和雄校訂	13,000
園太暦2	978-4-8406-3002-3	岩橋小弥太・斎木一馬・黒川高明・厚谷和雄校訂	13,000
園太暦3	978-4-8406-3003-0	岩橋小弥太・斎木一馬校訂	13,000
園太暦4	978-4-8406-3004-7	岩橋小弥太・斎木一馬・黒川高明・厚谷和雄校訂	13,000
言継卿記1	978-4-8406-3053-5	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000
言継卿記2	978-4-8406-3054-2	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000
言継卿記5	978-4-8406-3057-3	国書刊行会編纂	13,000
言継卿記6	978-4-8406-3058-0	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000
寛政重修諸家譜2	978-4-8406-3027-6	高柳光寿監修	10,000
寛政重修諸家譜17	978-4-8406-3042-9	高柳光寿監修	10,000
寛政重修諸家譜18	978-4-8406-3043-6	高柳光寿監修	10,000
寛政重修諸家譜19	978-4-8406-3044-3	高柳光寿監修	10,000
寛政重修諸家譜21	978-4-8406-3046-7	高柳光寿監修	10,000
寛政重修諸家譜22	978-4-8406-3047-4	高柳光寿監修	10,000
断家譜1	978-4-8406-3084-9	斎木一馬・岩沢愿彦校訂	10,000
断家譜2	978-4-8406-3085-6	斎木一馬・岩沢愿彦校訂	10,000
断家譜3	978-4-8406-3086-3	斎木一馬・岩沢愿彦校訂	10,000
徳川諸家系譜3	978-4-8406-3089-4	斎木一馬・岩沢愿彦・戸原純一校訂	9,000
徳田秋聲全集 第一期 小説（全18巻）	978-4-8406-3651-3	編集委員 紅野敏郎・松本徹・宗像和重・田澤基久・紅野謙介	252,000
近松浄瑠璃の作劇法	978-4-8406-3634-6	原道生著	22,000
西山宗因全集2 連歌篇 二	978-4-8406-3650-6	監修 尾形侑・島津忠夫	18,000
西山宗因全集3 俳諧篇	978-4-8406-3637-7	監修 尾形侑・島津忠夫	18,000
西山宗因全集4 紀行・評点・書簡篇	978-4-8406-3638-4	監修 尾形侑・島津忠夫	18,000

史料纂集既刊書一覧（配本順）

■古記録編

配本	書名	本体価格	ISBN
1	山科家礼記1	10,000	4-7971-0281-0
2	師守記1	3,800	4-7971-0282-9
3	公衡公記1【OD版】	8,000	978-4-8406-3288-1
4	山科家礼記2	4,100	4-7971-0284-5
5	師守記2	3,800	4-7971-0285-3
6	隆光僧正日記1【OD版】	10,000	978-4-8406-3404-5
7	公衡公記2	3,800	4-7971-0287-X
8	言国卿記1【OD版】	9,000	978-4-8406-3280-5
9	師守記3	4,100	4-7971-0289-6
10	教言卿記1【OD版】	9,000	978-4-8406-3259-1
11	隆光僧正日記2	3,800	4-7971-0291-8
12	舜旧記1【OD版】	10,000	978-4-8406-3330-7
13	隆光僧正日記3【OD版】	10,000	978-4-8406-3406-9
14	山科家礼記3【OD版】	9,000	978-4-8406-3305-5
15	師守記4	4,800	4-7971-0295-0
16	葉黄記1【OD版】	9,000	978-4-8406-3401-4
17	経覚私要鈔1	4,800	4-7971-0297-7
18	明月記1	9,000	4-7971-0298-5
19	兼見卿記1＊新訂増補版有	—	—
20	教言卿記2【OD版】	9,000	978-4-8406-3260-7
21	師守記5	6,800	4-7971-0301-9
22	山科家礼記4【OD版】	9,000	978-4-8406-3306-2
23	北野社家日記1	6,600	4-7971-0303-5
24	北野社家日記2	6,200	4-7971-0304-3
25	師守記6	7,200	4-7971-0305-1
26	十輪院内府記	8,000	4-7971-0306-X
27	北野社家日記3	6,200	4-7971-0307-8
28	経覚私要鈔2【OD版】	9,000	978-4-8406-3266-9
29	兼宣公記1＊新訂増補版有	—	—
30	元長卿記【OD版】	11,000	978-4-8406-3279-9
31	北野社家日記4	7,000	4-7971-0311-6
32	舜旧記2【OD版】	9,000	978-4-8406-3331-4
33	北野社家日記5	6,800	4-7971-0313-2
34	園太暦5	8,000	4-7971-0314-0
35	山科家礼記5	7,800	4-7971-0315-9
36	北野社家日記6	7,000	4-7971-0316-7
37	師守記7	7,600	4-7971-0317-5
38	教言卿記3・教興卿記【OD版】	8,000	978-4-8406-3261-4
39	吏部王記	10,000	4-7971-0319-1
40	師守記8	6,800	4-7971-0320-5
41	公衡公記3	6,400	4-7971-0321-3
42	経覚私要鈔3	6,600	4-7971-0322-1

配本	書名	本体価格	ISBN
43	言国卿記2【OD版】	9,000	978-4-8406-3281-2
44	師守記9【OD版】	9,000	978-4-8406-3325-3
45	三藐院記【OD版】	8,000	978-4-8406-3302-4
46	言国卿記3【OD版】	9,000	978-4-8406-3282-9
47	兼見卿記2＊新訂増補版有	—	—
48	義演准后日記1	7,400	4-7971-0328-0
49	師守記10【OD版】	10,000	978-4-8406-3316-1
50	本源自性院記	(品切)	4-7971-0330-2
51	舜旧記3【OD版】	9,000	978-4-8406-3332-1
52	台記1	5,400	4-7971-0332-9
53	言国卿記4【OD版】	9,000	978-4-8406-3283-6
54	経覚私要鈔4	6,600	4-7971-0334-5
55	言国卿記5【OD版】	8,000	978-4-8406-3284-3
56	言国卿記6【OD版】	8,000	978-4-8406-3285-0
57	権記1【OD版】	7,000	978-4-8406-3276-8
58	公衡公記4【OD版】	7,000	978-4-8406-3291-1
59	舜旧記4【OD版】	8,000	978-4-8406-3333-8
60	慶長日件録1【OD版】	7,000	978-4-8406-3263-8
61	三箇院家抄1【OD版】	9,000	978-4-8406-3300-0
62	花園天皇宸記1【OD版】	7,000	978-4-8406-3248-5
63	師守記11【OD版】	10,000	978-4-8406-3317-8
64	舜旧記5【OD版】	8,000	978-4-8406-3334-5
65	義演准后日記2【OD版】	11,000	978-4-8406-3255-3
66	花園天皇宸記2【OD版】	9,000	978-4-8406-3249-2
67	三箇院家抄2【OD版】	9,000	978-4-8406-3301-7
68	妙法院日次記1	6,400	4-7971-0348-5
69	言国卿記7	5,200	4-7971-0349-3
70	師郷記1【OD版】	8,000	978-4-8406-3309-3
71	義演准后日記3【OD版】	9,000	978-4-8406-3256-0
72	経覚私要鈔5【OD版】	10,000	978-4-8406-3269-0
73	師郷記2	5,500	4-7971-0353-1
74	妙法院日次記2	7,400	4-7971-0354-X
75	園太暦6	8,000	4-7971-0355-8
76	園太暦7	8,000	4-7971-0356-6
77	師郷記3【OD版】	8,000	978-4-8406-3311-6
78	妙法院日次記3	7,400	4-7971-0358-2
79	田村藍水西湖公用日記【OD版】	10,000	978-4-8406-3367-3
80	花園天皇宸記3【OD版】	10,000	978-4-8406-3250-8
81	師郷記4【OD版】	9,000	978-4-8406-3312-3
82	権記2	8,000	4-7971-0362-0
83	妙法院日次記4	6,600	4-7971-0363-9
84	師郷記5【OD版】	9,000	978-4-8406-3313-0

配本	書名	本体価格	ISBN
85	通誠公記1	8,000	4-7971-0365-5
86	妙法院日次記5	7,200	4-7971-0366-3
87	政覚大僧正記1	6,600	4-7971-0367-1
88	妙法院日次記6	10,000	4-7971-0368-X
89	通誠公記2	8,000	4-7971-0369-8
90	妙法院日次記7	10,000	4-7971-0370-1
91	通兄公記1	10,000	4-7971-0371-X
92	妙法院日次記8	14,000	4-7971-0372-8
93	通兄公記2	10,000	4-7971-0373-6
94	妙法院日次記9	14,000	4-7971-0374-4
95	泰重卿記1	8,000	4-7971-0375-2
96	通兄公記3	8,000	4-7971-0376-0
97	妙法院日次記10	12,000	4-7971-0377-9
98	舜旧記6【OD版】	9,000	978-4-8406-3335-2
99	妙法院日次記11	12,000	4-7971-0379-5
100	言国卿記8【OD版】	8,000	978-4-8406-3287-4
101	香取大禰宜家日記1	15,000	4-7971-1281-6
102	政覚大僧正記2	10,000	4-7971-1282-4
103	妙法院日次記12	14,000	4-7971-1283-2
104	通兄公記4	10,000	4-7971-1284-0
105	舜旧記7【OD版】	9,000	978-4-8406-3336-9
106	権記3	8,000	4-7971-1286-7
107	慶長日件録2	7,000	4-7971-1287-5
108	鹿苑院公文帳	10,000	4-7971-1288-3
109	妙法院日次記13	13,000	4-7971-1289-1
110	国史館日録1	10,000	4-7971-1290-5
111	通兄公記5	8,000	4-7971-1291-3
112	妙法院日次記14	14,000	4-7971-1292-1
113	泰重卿記2	8,000	4-7971-1293-X
114	国史館日録2	9,000	4-7971-1294-8
115	長興宿禰記	9,000	4-7971-1295-6
116	国史館日録3	10,000	4-7971-1296-4
117	国史館日録4	9,000	4-7971-1297-2
118	通兄公記6	9,000	4-7971-1298-0
119	妙法院日次記15	15,000	4-7971-1299-9
120	舜旧記8【OD版】	9,000	978-4-8406-3337-6
121	妙法院日次記16	11,000	4-7971-1301-4
122	親長卿記1	9,000	4-7971-1302-2
123	慈性日記1	9,000	4-7971-1303-0
124	通兄公記7	10,000	4-7971-1304-9
125	妙法院日次記17【残部僅少】	14,000	4-7971-1305-7
126	師郷記6【OD版】	9,000	978-4-8406-3314-7
127	北野社家日記7	9,000	4-7971-1307-3
128	慈性日記2	14,000	4-7971-1308-1
129	妙法院日次記18【OD版】	11,000	978-4-8406-3386-4

配本	書名	本体価格	ISBN
130	山科家礼記6索引	11,000	4-7971-1310-3
131	通兄公記8【OD版】	9,000	978-4-8406-3363-5
132	親長卿記2	10,000	4-7971-1312-X
133	経覚私要鈔6【OD版】	9,000	978-4-8406-3270-6
134	妙法院日次記19【OD版】	13,000	978-4-8406-3387-1
135	長楽寺永禄日記	14,000	4-7971-1315-4
136	通兄公記9	11,000	4-7971-1316-2
137	香取大禰宜家日記2	15,000	4-7971-1317-0
138	泰重卿記3	10,000	4-7971-1318-9
139	妙法院日次記20【OD版】	12,000	978-4-8406-3389-5
140	太梁公日記1	12,000	4-7971-1320-0
141	葉黄記2	12,000	4-7971-1321-9
142	通兄公記10	11,000	4-7971-1322-7
143	国史館日録5（南塾乗）	11,000	4-7971-1323-5
144	妙法院日次記21【OD版】	13,000	978-4-8406-3390-1
145	義演准后日記4【OD版】	9,000	978-4-8406-3257-7
146	親長卿記3	11,000	4-7971-1326-X
147	京都金地院公文帳	13,000	978-4-8406-5147-9
148	太梁公日記2	14,000	978-4-8406-5148-6
149	勘仲記1【OD版】	10,000	978-4-8406-3252-2
150	経覚私要鈔7【OD版】	10,000	978-4-8406-3271-3
151	妙法院日次記22	15,000	978-4-8406-5151-6
152	香取大禰宜家日記3	15,000	978-4-8406-5152-3
153	通兄公記11	13,000	978-4-8406-5153-0
154	教言卿記4	14,000	978-4-8406-5154-7
155	神田橋護持院日記	13,000	978-4-8406-5155-4
156	太梁公日記3	14,000	978-4-8406-5156-1
157	勘仲記2	13,000	978-4-8406-5157-8
158	妙法院日次記23	15,000	978-4-8406-5158-5
159	北野社家日記8	13,000	978-4-8406-5159-2
160	迎陽記1	13,000	978-4-8406-5160-8
161	松陰私語【OD版】	10,000	978-4-8406-3338-3
162	楽只堂年録1【OD版】	9,000	978-4-8406-3251-5
163	経覚私要抄8	13,000	978-4-8406-5163-9
164	太梁公日記4	14,000	978-4-8406-5164-6
165	兼宣公記2	13,000	978-4-8406-5165-3
166	勘仲記3	13,000	978-4-8406-5166-0
167	経覚私要鈔9	13,000	978-4-8406-5167-7
168	楽只堂年録第2	13,000	978-4-8406-5168-4
169	妙法院日次記24	15,000	978-4-8406-5169-1
170	護国寺日記1	13,000	978-4-8406-5170-7
171	新訂増補 兼見卿記1	13,000	978-4-8406-5171-4
172	新訂増補 兼見卿記2	13,000	978-4-8406-5172-1
173	兼見卿記3	13,000	978-4-8406-5173-8
174	楽只堂年録3	13,000	978-4-8406-5174-5

配本	書名	本体価格	ISBN
175	太梁公日記 5	15,000	978-4-8406-5175-2
176	楽只堂年録 4	14,000	978-4-8406-5176-9
177	勘仲記 4	13,000	978-4-8406-5177-6
178	兼見卿記 4	13,000	978-4-8406-5178-3
179	護国寺日記 2	15,000	978-4-8406-5179-0
180	源敬様御代御記録 1	15,000	978-4-8406-5180-6
181	中臣祐範記 1	15,000	978-4-8406-5181-3
182	楽只堂年録第 5	14,000	978-4-8406-5182-0
183	兼見卿記 5	13,000	978-4-8406-5183-7
184	護国寺日記 3	15,000	978-4-8406-5184-4
185	源敬様御代御記録 2	15,000	978-4-8406-5185-1
186	中臣祐範記 2	15,000	978-4-8406-5186-8
187	氏経卿神事記 1	14,000	978-4-8406-5187-5
188	迎陽記 2	14,000	978-4-8406-5188-2
189	勘仲記 5	13,000	978-4-8406-5189-9
190	兼見卿記 6	13,000	978-4-8406-5190-5
191	江戸幕府大坂金蔵勘定帳	15,000	978-4-8406-5191-2
192	中臣祐範記 3	15,000	978-4-8406-5192-9
193	楽只堂年録 6	14,000	978-4-8406-5193-6
194	護国寺日記 4	15,000	978-4-8406-5194-3
195	源敬様御代御記録 3	15,000	978-4-8406-5195-0
196	新訂増補兼宣公記 1	19,000	978-4-8406-5196-7
197	経覚私要鈔 10	13,000	978-4-8406-5197-4
198	守光公記 1	14,000	978-4-8406-5198-1
199	楽只堂年録 7	14,000	978-4-8406-5199-8
200	勘仲記 6	13,000	978-4-8406-5200-1
201	源敬様御代御記録 4	15,000	978-4-8406-5201-8
202	護国寺日記 5	15,000	978-4-8406-5202-5
203	兼見卿記 7	13,000	978-4-8406-5203-2
204	妙法院日次記 25	17,000	978-4-8406-5204-9
205	楽只堂年録 8	14,000	978-4-8406-5205-6
206	経覚私要鈔 11	16,000	978-4-8406-5206-3
207	氏経卿神事記 2	15,000	978-4-8406-5207-0
208	守光公記 2	18,000	978-4-8406-5208-7
209	花月日記 1	16,000	978-4-8406-5209-4
210	楽只堂年録 9	15,000	978-4-8406-5210-0
211	勘仲記 7	13,000	978-4-8406-5211-7
212	花月日記 2	17,000	978-4-8406-5212-4
213	瑞龍公実録	18,000	978-4-8406-5213-1
214	花月日記 3	16,000	978-4-8406-5214-8
215	参天台五臺山記 1	16,000	978-4-8406-5215-5
216	花月日記 4	17,000	978-4-8406-5216-2
217	参天台五臺山記 2	13,000	978-4-8406-5217-9

■古文書編

配本	書名	本体価格	ISBN
1	熊野那智大社文書1【僅少】	8,000	4-7971-0383-3
2	言継卿記紙背文書1【僅少】	8,000	4-7971-0385-X
3	熊野那智大社文書2【僅少】	8,000	4-7971-0384-1
4	西福寺文書【OD版】	7,000	978-4-8406-3429-8
5	熊野那智大社文書3【僅少】	8,000	4-7971-0387-6
6	青方文書1【OD版】	7,000	978-4-8406-3430-4
7	五条家文書【OD版】	10,000	978-4-8406-3426-7
8	熊野那智大社文書4【僅少】	8,000	4-7971-0391-4
9	青方文書2【OD版】	7,000	978-4-8406-3431-1
10	熊野那智大社文書5	8,000	4-7971-0392-2
11	気多神社文書1【OD版】	9,000	978-4-8406-3408-3
12	朽木文書1	7,000	978-4-8406-3413-7
13	相馬文書【OD版】	8,000	978-4-8406-3434-2
14	気多神社文書2【OD版】	8,000	978-4-8406-3409-0
15	朽木文書2	5,200	4-7971-0397-3
16	大樹寺文書【OD版】	7,000	978-4-8406-3435-9
17	飯野八幡宮文書	6,000	4-7971-0399-X
18	気多神社文書3【OD版】	11,000	978-4-8406-3410-6
19	光明寺文書1	5,800	4-7971-0401-5
20	入江文書【残部僅少】	7,700	4-7971-0402-3
21	光明寺文書2	6,800	4-7971-0403-1
22	賀茂別雷神社文書1【OD版】	9,000	978-4-8406-3407-6
23	沢氏古文書1【残部僅少】	6,214	4-7971-0405-8
24	熊野那智大社文書索引	8,000	4-7971-0406-6
25	歴代古案1【残部僅少】	9,000	4-7971-0407-4
26	歴代古案2【残部僅少】	9,000	4-7971-0408-2
27	長楽寺文書【OD版】	10,000	978-4-8406-3438-0
28	北野神社文書	9,000	4-7971-0410-4
29	歴代古案3【残部僅少】	9,000	4-7971-0411-2
30	石清水八幡宮文書外	8,000	4-7971-0412-0
31	大仙院文書	11,000	4-7971-0414-7
32	近江大原 観音寺文書	9,000	4-7971-0413-9
33	歴代古案4【残部僅少】	9,000	4-7971-0415-5
34	歴代古案5【残部僅少】	9,000	4-7971-0416-3
35	言継卿記紙背文書2	10,000	4-7971-0417-1
36	福智院家文書1【残部僅少】	11,000	4-7971-0418-X
37	福智院家文書2	12,000	4-7971-0419-8
38	朽木家文書1	13,000	978-4-8406-6038-9
39	別本歴代古案1	13,000	978-4-8406-6039-6
40	朽木家文書2	13,000	978-4-8406-6040-2
41	京都御所東山御文庫所蔵地下文書	13,000	978-4-8406-6041-9
42	石清水八幡宮社家文書	13,000	978-4-8406-6042-6
43	別本歴代古案2	13,000	978-4-8406-6043-3
44	別本歴代古案3	13,000	978-4-8406-6044-0

配本	書名	本体価格	ISBN
45	京都御所東山御文庫所蔵延暦寺文書	13,000	978-4-8406-6045-7
46	福智院文書3	13,000	978-4-8406-6046-4
47	籠手田文書	19,000	978-4-8406-6047-1
48	尊経閣文庫所蔵石清水文書	18,000	978-4-8406-6048-8
49	井戸村家文書1	15,000	978-4-8406-6049-5
50	井戸村家文書2	16,000	978-4-8406-6050-1
51	宇治堀家文書	16,000	978-4-8406-6051-8
52	安保文書	17,000	978-4-8406-6052-5

ご予約、定期購読承ります！

2023年4月現在

尊経閣善本影印集成 既刊書一覧（分売可）												
各輯内容	通し 巻数	タイトル	ISBN978- 4-8406-	本体価格	ご注文 部数	各輯内容	通し 巻数	タイトル	ISBN978- 4-8406-	本体価格	ご注文 部数	
第1輯 儀式書 全12冊 (モノクロ網目版)	1	西宮記 1【重文】	2301-8	17,476		第7輯 平安鎌倉 儀式書 全10冊 (二色刷/48のみ 高精細カラー版)	46	内裏式	2346-9	18,000		
	2	西宮記 2【重文】	2302-5	17,476			47	本朝月令要文・小野宮故実旧例・年中行事秘抄	2347-6	26,000		
	3	西宮記 3【重文】	2303-2	19,417			48	雲図鈔	2348-3	22,000		
	4	西宮記 4【重文】	2304-9	21,359			49	無題号記録・春玉秘抄	2349-0	25,000		
	5	西宮記 5【重文】	2305-6	17,476			50	春除目抄・京官除目次第 他	2350-6	28,000		
	6	西宮記 6【重文】	2306-3	26,214			51	禁秘御抄	2351-3	24,000		
	7	北山抄 1【国宝】	2307-0	【品切】			52	局中宝	2352-0	26,000		
	8	北山抄 2【国宝】	2308-7	【品切】			53	夕拝備急至要抄・参議要抄	2353-7	19,000		
	9	北山抄 3【国宝】	2309-4	【品切】			54	羽林要秘抄・上卿簡要抄	2354-4	18,000		
	10	江次第 1	2310-0	29,126			55	消息礼事及書礼事 他	2355-1	28,000		
	11	江次第 2	2311-7	21,359			第8輯 平安古記録 全11冊 (高精細カラー版)	56	小右記 1【重文】	2356-8	32,000	
	12	江次第 3	2312-4	17,476				57	小右記 2【重文】	2357-5	32,000	
第2輯 類書 全5冊 (二色刷)	13	秘府略【国宝】	2313-1	19,000		58		小右記 3【重文】	2358-2	32,000		
	14	二中歴 1【重文】	2314-8	【品切】		59		小右記 4【重文】	2359-9	32,000		
	15	二中歴 2【重文】	2315-5	28,000		60		小右記 5【重文】	2360-5	33,000		
	16	二中歴 3【重文】・掌中歴	2316-2	25,000		61		小右記 6【重文】	2361-2	33,000		
	17	拾芥抄	2317-9	【品切】		62		小右記 7【重文】	2362-9	33,000		
第3輯 古辞書 全8冊 (二色刷)	18	色葉字類抄 1【重文】	2318-6	【品切】		63		小右記 8【重文】	2363-6	33,000		
	19	色葉字類抄 2【重文】	2319-3	【品切】		64		小右記 9【重文】	2364-3	33,000		
	20	節用集	2320-9	20,000		65		水左記【国宝】	2365-0	32,000		
	21	字鏡集 1	2321-6	30,000		66		台記(宇槐記抄・台記抄・宇槐雑抄)	2366-7	33,000		
	22	字鏡集 2	2322-3	30,000		第9輯 鎌倉室町 古記録 全10冊 (高精細カラー版)	67	実躬卿記 1【重文】	2367-4	35,000		
	23	字鏡集 3	2323-0	30,000			68	実躬卿記 2【重文】	2368-1	36,000		
	24	字鏡集 4	2324-7	30,000			69	実躬卿記 3【重文】	2369-8	36,000		
	25	温故知新書・童蒙頌頌	2325-4	28,000			70	実躬卿記 4・宣陽門院御落飾記・後愚昧記 山門噉訴記・実豊卿記	2370-4	37,000		
第4輯 古代史籍 全9冊 (二色刷)	26	日本書紀【国宝】	2326-1	20,000			71	公秀公記 建治三年記【重文】 実隆公記	2371-1	35,000		
	27	釈日本紀 1【重文】	2327-8	30,000			72	外記日記 新抄 1	2372-8	37,000		
	28	釈日本紀 2【重文】	2328-5	30,000			73	外記日記 新抄 2 享祿二年外記日記	2373-5	37,000		
	29	釈日本紀 3【重文】	2329-2	30,000			74	碧山日録 1	2374-2	36,000		
	30	古事記	2330-8	26,000			75	碧山日録 2	2375-9	36,000		
	31	古語拾遺【重文】	2331-5	25,000			76	蔗軒日録・盲聾記	2376-6	37,000		
	32	類聚国史 1【国宝】	2332-2	33,000		77	武家手鑑【重文】 付旧武家手鑑 21年12月	2377-3	29,000			
	33	類聚国史 2【国宝】	2333-9	33,000		78	尊経閣古文書纂 諸家文書 1 22年3月	2378-0	29,000			
	34	類聚国史 3【国宝】	2334-6	33,000		79	尊経閣古文書纂 諸家文書 2 22年6月	2379-7	31,000			
第5輯 古代法制 史料 全5冊 (二色刷)	35	交替式・法書類林【重文】	2335-3	24,000		第10輯 古文書 全12冊 (高精細カラー版) 定期購読 承ります！	80	尊経閣古文書纂 社寺文書 1 22年9月	2380-3	26,000		
	36	政事要略【重文】	2336-0	26,000			81	尊経閣古文書纂 社寺文書 2 22年12月	2381-0	30,000		
	37	類聚三代格 1	2337-7	33,000			82	尊経閣古文書纂 社寺文書 3 23年3月	2382-7	25,000		
	38	類聚三代格 2	2338-4	33,000			83	尊経閣古文書纂 社寺文書 4 23年6月	2383-4	30,000		
	39	類聚三代格 3	2339-1	33,000			84	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 1 賞新羅物解【重文】収録 23年9月	2384-1	予備30,000		
第6輯 古代説話 全6冊 (二色刷)	40	日本霊異記【重文】	2340-7	18,000			85	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 2 23年12月	2385-8	予備29,000		
	41	三宝絵【重文】 日本往生極楽記【重文】	2341-4	26,000			86	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 3 24年3月	2386-5	予備30,000		
	42	新猿楽記【重文】	2342-1	25,000			87	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 4 24年6月	2387-2	予備28,000		
	43	三宝感心要略録【重文】	2343-8	26,000			88	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 5 付宸翰文書類【国宝・重文】 24年9月	2388-9	予備28,000		
	44	江談抄【重文】	2344-5	21,000								
	45	中外抄【重文】	2345-2	22,000								

2023年4月現在

新天理図書館善本叢書一覧 全5期36巻完結（分売可）

各期内容	ISBN	通し巻数	タイトル	本体価格	配本年月	ご注文部数
第1期 国史古記録 全6巻	9784840695510	第1巻	古事記 道果本【重文】 播磨国風土記【国宝】	26,000 (分売不可)	2016年2月	
	9784840695527	第2巻	日本書紀 乾元本 1【国宝】	29,000	2015年4月	
	9784840695534	第3巻	日本書紀 乾元本 2【国宝】	29,000	2015年6月	
	9784840695541	第4巻	古語拾遺 嘉禄本・暦仁本【重文】	25,000	2015年10月	
	9784840695558	第5巻	明月記【重文】	27,000	2015年12月	
	9784840695565	第6巻	定家筆古記録	29,000	2015年8月	
第2期 古辞書 全6巻	9784840695572	第7巻	和名類聚抄 高山寺本【重文】	32,000	2017年2月	
	9784840695589	第8巻	三宝類字集 高山寺本【重文】	30,000	2016年4月	
	9784840695596	第9巻	類聚名義抄 観智院本 1【国宝】	45,000	2018年4月	
	9784840695602	第10巻	類聚名義抄 観智院本 2【国宝】	45,000	2018年8月	
	9784840695619	第11巻	類聚名義抄 観智院本 3【国宝】	45,000	2018年10月	
	9784840695626	第12巻	世俗諺文【重文】 作文大躰【重文】	30,000	2017年10月	
第3期 源氏物語 池田本 全10巻	9784840695633	第13巻	源氏物語 池田本 1【重文】	34,000	2016年6月	
	9784840695640	第14巻	源氏物語 池田本 2【重文】	34,000	2016年8月	
	9784840695657	第15巻	源氏物語 池田本 3【重文】	34,000	2016年10月	
	9784840695664	第16巻	源氏物語 池田本 4【重文】	34,000	2016年12月	
	9784840695671	第17巻	源氏物語 池田本 5【重文】	36,000	2017年4月	
	9784840695688	第18巻	源氏物語 池田本 6【重文】	34,000	2017年6月	
	9784840695695	第19巻	源氏物語 池田本 7【重文】	34,000	2017年8月	
	9784840695701	第20巻	源氏物語 池田本 8【重文】	36,000	2017年12月	
	9784840695718	第21巻	源氏物語 池田本 9【重文】	34,000	2018年2月	
	9784840695725	第22巻	源氏物語 池田本 10【重文】	34,000	2018年6月	
第4期 奈良絵本集 全8巻	9784840695732	第23巻	奈良絵本集 1 (天神縁起絵巻・八幡大菩薩御縁起・鼠の草子絵巻・同 別本・やひやうゑねずみ)	33,000	2018年12月	
	9784840695749	第24巻	奈良絵本集 2 (舟のみとく・常盤の姫・小男の草子絵巻・同 別本・小おとこ)	33,000	2019年2月	
	9784840695756	第25巻	奈良絵本集 3 (小伏見物語・ひだか川)	33,000	2019年4月	
	9784840695763	第26巻	奈良絵本集 4 (あま物語・大古久まい・磯崎物語)	33,000	2019年6月	
	9784840695770	第27巻	奈良絵本集 5 (いはやものがたり・じやうり)	33,000	2019年8月	
	9784840695787	第28巻	奈良絵本集 6 (しづか・まんぢうのさうし・花鳥風月物語)	33,000	2019年10月	
	9784840695794	第29巻	奈良絵本集 7 (熊野の本地・宝月童子)	33,000	2019年12月	
	9784840695800	第30巻	奈良絵本集 8 (虫妹背物語・山海異形)	37,000	2020年2月	
第5期 連歌俳諧 全6巻	9784840695817	第31巻	連歌卷子本集 1	35,000	2020年8月	
	9784840695824	第32巻	連歌卷子本集 2	36,000	2021年2月	
	9784840695831	第33巻	西鶴白筆本集	33,000	2020年10月	
	9784840695848	第34巻	芭蕉集	32,000	2020年6月	
	9784840695855	第35巻	蕪村集 1	36,000	2020年4月	
	9784840695862	第36巻	蕪村集 2	32,000	2020年12月	

2024年1月 第2期 (室町・戦国) リリース予定!

日本の歴史・文化研究で必須の一大叢書、初めてのデータベース化!

JKBooks

し り ょ う さ ん し ゅ う

第1期 古記録編
平安・鎌倉・南北朝

Web版

史料纂集

第2期 古記録編
室町・戦国①～③



『史料纂集』は日本の歴史・文化研究で必須の重要史料を、使いやすく文字起こし(翻刻)した一大史料集成です。古代から近世まで、公家の日記から武士や僧侶の日記まで、古記録から古文書まで、さまざまな時代・ジャンルの史料を翻刻しています。

詳細な人名註・校訂註を付したそのテキストは学界最高水準で、現在まで267冊を刊行しています(古記録編215冊、古文書編52冊。2023年4月現在)。

Web版の特長

1 書籍の紙面画像を表示、フルテキストデータを提供

最新版を底本とし、紙面を画像表示する。本文のフルテキストデータも提供。テキストは検索・コピーが可能。検索語はハイライトで表示。

2 新字による全文横断検索、他コンテンツとの連携検索

テキストは新字に統一しコピー・引用時の便宜を図った。「群書類従」「国史大系」「鎌倉遺文」などJKBooks*の他の書目との連携検索が可能。

*別途契約(ご購入)が必要。

3 全文検索、年月日での絞り込み検索、書名別検索を実現

全文語句検索、書名別の検索が可能に。日記・古文書に年月日のデータを付しており、年月日での絞り込み検索も実現。

第1期 無料トライアルのご案内

申込書をダウンロードいただき、お申し込みください。
<https://catalogue.books-yagi.co.jp/files/pub/pdf/Yagimuryotrial.pdf>

※「Web版史料纂集」は、リリース後に八木書店古書店舗でも実際に試用できます。

収録書目

〔第1期 平安・鎌倉・南北朝〕2023年1月リリース
吏部王記、権記1～3、台記1、明月記1、葉黄記1・2、勘仲記1～6、公衡公記1～4、花園天皇宸記1～3、園太暦1～7、師守記1～11、迎陽記1・2、新訂増補兼宣公記1・兼宣公記2

〔第2期 室町・戦国〕2024年1月リリース予定!

教言卿記1～4・教興卿記、経覚私要鈔1～11、山科家礼記1～6、師郷記1～6、氏経卿神事記1・2、実隆公記1～13・書名索引、元長卿記、十輪院内府記、松陰私語、言国卿記1～8

続刊予定

第3期 古記録編 室町・戦国④・⑤
第4期 古文書編①・②
第5期 古記録編 江戸①～③
第6期 補 遺

詳細は
こちらから



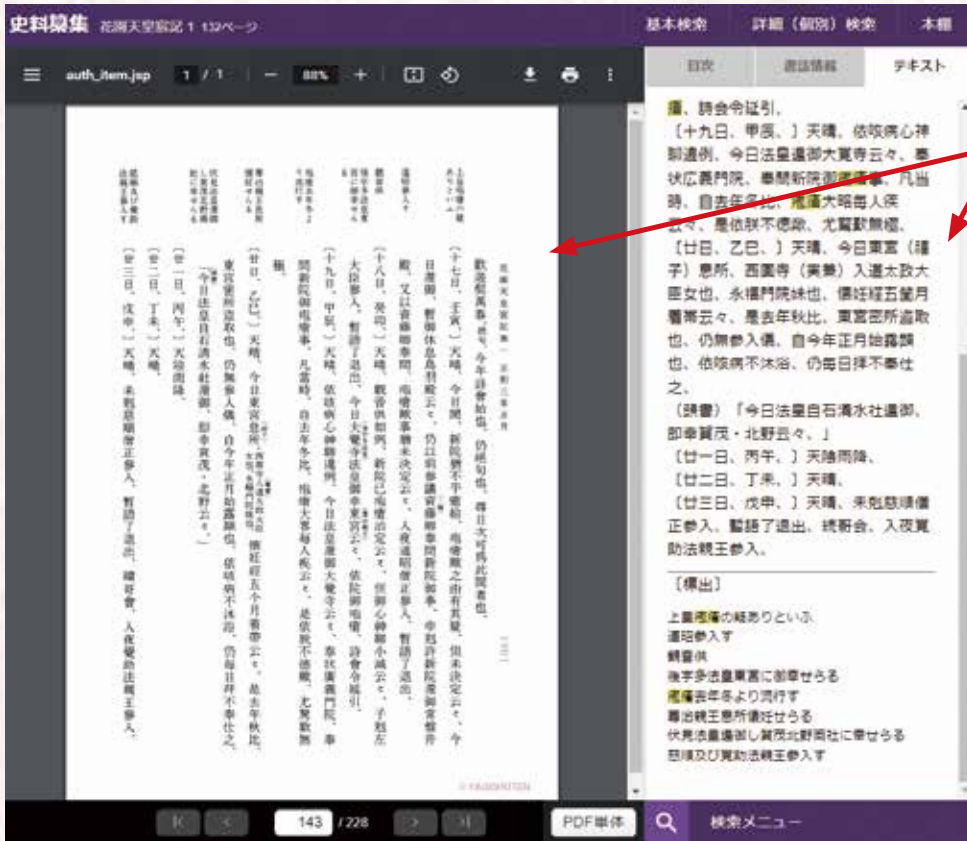
2022年11月に「図書館総合展」で開催されたフォーラム「研究が変わる!参考調査の常識も変わる!現役図書館員がズバリ聞く『ジャパンナレッジ版 史料纂集』」の動画を公開しております。Web版の魅力をわかりやすく説明しています。

*動画は
こちら
から→



JKBooksは図書館向けインターネット辞書・事典検索サイト「ジャパンナレッジ Lib」の電子書籍プラットフォームです。機関様単位で追加選択してご導入いただけます。詳細はお問い合わせください。

【実際の閲覧画面】



紙面画像とフルテキストデータを提供。テキストデータは本文／標出ごとに揭示され、簡単にコピーできる。検索語句はハイライト表示。

【出典】『花園天皇宸記』正和三年（1314）正月条（第一、132頁）

第1期での検索事例

「痲瘡」で本文検索、32件ヒット
 流行病である「痲瘡」（天然痘）の用例を簡便に検索可能。疾病・医療、災害、天文など様々な学問分野の記事を検索！

[レファレンス利用、学生の参考調査でも有効なツール](#)

全文検索による新発見

書籍版では書名・収録時代を参考に、1頁ごとにめぐりお目当ての記事を探すのが一般的である。例えば平安時代の研究者が「即位（式）」関連史料を探す場合、平安時代の史部王記・権記・台記に関連記事が収録されていると予想できる。ところが、全文検索を行うと、明月記以下、中世の古記録も検索にかかり、中でも南北朝時代の園太暦・師守記には先例として平安時代の情報が含まれていることを発見することができた。全文検索をすれば、書籍版ではほとんど見ることのなかった先例を発見し、新知見も導き出せるだろう。

【第1期】

※特別価格での販売期間は
2025年3月31日まで

第1期 フルセット：古記録編 平安・鎌倉・南北朝
 特別価格：990,000円（税込） 通常価格：1,100,000円（税込）

分売①：古記録編 平安・鎌倉
 特別価格：495,000円（税込） 通常価格：550,000円（税込）

収録：史部王記、権記、台記、明月記、葉黄記、勘仲記、公衡公記、花園天皇宸記

分売②：古記録編 南北朝
 特別価格：495,000円（税込） 通常価格：550,000円（税込）

収録：園太暦、師守記、迎陽記、兼宣公記（1は新訂増補版）

【第2期】

※特別価格での販売期間は
2026年3月31日まで

第2期 フルセット：古記録編 室町・戦国①～③
 特別価格：1,485,000円（税込） 通常価格：1,650,000円（税込）

分売③：古記録編 室町・戦国①
 特別価格：495,000円（税込） 通常価格：550,000円（税込）

収録：教言卿記・教興卿記、経覚私要鈔、山科家礼記

分売④：古記録編 室町・戦国②
 特別価格：495,000円（税込） 通常価格：550,000円（税込） 収録：実隆公記

分売⑤：古記録編 室町・戦国③
 特別価格：495,000円（税込） 通常価格：550,000円（税込）

収録：師郷記、氏経卿神事記、元長卿記、十輪院内府記、松陰私語、言国卿記

